

近畿第二ブロック 年間テーマ目標

「白珪尚可磨」

(はっけいなおみがくべし)

～新たなる挑戦～

同 風

機関紙名 鵬雲齋大宗匠
 題字 揮毫 納屋宗淡宗匠
 発行所
 (社)茶道裏千家淡交会青年部
 近畿第二ブロック
 発行人 長新
 ブロック 八木宗新

本年度は「白珪尚可磨」をテーマに、三委員会が活動をしてまいりました。研修委員会は、八月に「ブロック研修会」を開催、参加者一人ひとりが、講演会、業跡先生による実技指導を通して、自分自身に更に磨きをかけて頂けた事か

平素は大宗匠・お家元をはじめとする、ご宗家・総本部の皆様、顧問・相談役の親支部先生には、ブロック活動に対して、ご指導・ご支援を賜りまして深く御礼を申し上げます。また、各青年部部长・ブロック出向者の皆様には、何かとご協力を頂き、ありがとうございます。



ご挨拶
 ブロック長
 八木宗新



国際交流特別委員会では、淡交会青年部設立六十周年記念事業 海外青年奉仕隊「豪州ミッション」(仮称)を模索してまいりました。近畿第二ブロックでは、平成六年(一九九三)にアメリカ西海岸へ訪問以来、海外事業は十六年間のブラン

と、確信しております。今回、行松ブロック長をはじめとする、北陸信越ブロックより交流事業の一環として、八名の参加を頂き、ありがとうございます。また、深夜にはお茶会を開催され、皆様から「おもてなしの心」を学ばせて頂きました。

広報委員会は、ホームページの開設を行いました。今後、年一回発行の広報誌「同風」との併用により、広報活動として、ツールの幅を拡げる事が出来、より深く、敏速に、活動や情報を伝える事が出来るかと思

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

最後にになりましたが、来年三月には、「青年部第十五回全国大会」が京都で開催されます。青年部設立六十周年という記念すべき年にあたり、各青年部の皆様におかれましては、一人でも多くの方に参加して頂ければ幸いです。その記念すべき年、来夏には「豪州で集合」しましょう。

クがあり、青年奉仕隊については経験者もなく、このままでは語り継げなくなるのが現状です。そこで来年夏には、オーストラリア(豪州)プリズベンの地に於いて、総本部・在プリズベン日本国総領事館にご相談をさせて頂き、海外青年奉仕隊事業を実施すべく鋭意準備中です。組織には、何かとチェンジが必要です。私達ブロック活動も同じ事だと思

そ、近畿第二ブロックは、新たな挑戦を目標に掲げ、新たな活動に邁進して行きたいと思

12月 公開予定
近畿第二ブロック ホームページ
 皆様ぜひご覧下さい!



- ### 平成二十一年度 行事
- ◆ 一月三十一日
新旧ブロック協議会 第一回ブロック連絡会会議
グランキューブ大阪
 - ◆ 八月八日
第二回ブロック連絡会会議
ハートンホテル南船場
 - ◆ 八月八日～九日
近畿第二ブロック研修会
ハートンホテル南船場
- ### 平成二十二年度 行事予定
- ◆ 二月十一日
ブロック協議会 第一回ブロック連絡会会議
 - ◆ 三月二十日～二十一日
社団法人 茶道裏千家 淡交会青年部 第十五回 全国大会
国立京都国際会館・グランドプリンスホテル京都
 - ◆ 八月
淡交会青年部設立六十周年記念事業 海外青年奉仕隊 (仮称)豪州ミッション
 - ◆ 十一月
次期役員予定者対象研修会 (第二回ブロック連絡会会議) ブロック研修会 (仮称)豪州ミッション 報告茶会

平成21年度 近畿第二ブロック研修会

～藹々道!学!実!～

開講式

長い梅雨も明け、平成二十一年八月八日(土)、九日(日)二日間に渡るブロック研修会が大坂心斎橋にあるハートンホテル南船場にて催されました。今回は十二青年部に加えて、北陸信越ブロックから八名の方々も参加されるといふことで、どのような研修会になるのだろうか、少し緊張気味で会場に向かいました。しかし、受付で笑顔で迎えていただくと、一気に緊張もほぐれ、和やかな気持ちになりました。

暑さを忘れてしまうひとときでした。そして、開会式は、「藹々道!学!実!」を合言葉に、和やかな中にも緊張感と期待感の溢れるものとなりました。

総本部の長谷川様より、充実した活動で「居心地のいい青年部」を作ろうということ、来年の全国大会のこと等をお聞きし、二日間の研修会が充実したものになるだろうと感じました。

天神青年部 石井 智子

呈茶席では、食べてしまうのが惜しいような綺麗で涼しげな「水中花」という名のお菓子を頂いて、担当の大阪西支部の皆さんのおもてなしの心を感じ、夏の



全体研修会

ブロック研修会は、今回初めて参加させていただきました。全体研修の講演は、「禅語について」と、「戦国合戦と茶道具」でした。

千坂先生は、「二期一色」のお話から入り、禅語の成り立ちを細かく解説いただいたり、茶室での掛軸の位置づけの変遷や、江戸時代初期の細川忠興の話など、分かり易く解説いただき、色々な面白い話を聞かせていただくことができました。

目片先生は、鎌倉時代から始まり、謡が種々出てきて、非常に興味深く聴くことができました。とても勉強になりました。戦国合戦の話は、小田原合戦での新しい好み茶道具の話で、そうやって、好み茶道具が生まみ出されていくのかと大変感心させられました。更に、このときに作られた利休好みの三花入の名称のいわれについてや、戦国時代の文の書き方についても説明いただき、どこに注目して鑑賞すれば良いかのアドバイスもいただき、とても為になりました。

短い時間ではありましたが、

が、内容の濃い、とても興味深いお話を聞くことができ、非常に勉強になりました。これをきっかけにして、もっと、禅語についてや、道具について学んでいきたいと思えます。

小杉 仁志



■カタログ進呈■地方発送承ります。
http://www.shunsho.co.jp/

創業者 四百五拾年

上林春松本店
TEL 0120-0233886
FAX 0120-0233434

販売店 京都 高島屋地下 新茶売場
JR京都伊勢丹地下 新茶売場
大阪梅田阪神地下 新茶売場
東京梅田阪神地下 新茶売場
東京有明伊勢丹地下 新茶売場
埼玉浦和伊勢丹地下 新茶売場
石川金沢伊勢丹地下 新茶売場

「お話めは」「かんばやし」

坐忘斎宗匠御好

お濃茶 赤辰の首
お薄茶 玉雲の首

鴨雲斎大宗匠御好

お濃茶 爽明の首
お薄茶 好古の首

茶道辞典の決定版、平成22年2月刊行!

新版 茶道大辞典

総項目数は、同種辞典としては最多の1万2500項目!
新発見の資料や最新情報を反映した茶道辞典の決定版。

■B5判 上製 本編・別巻の二冊セット(ケース入)
刊行記念特別定価18,900円(税込) ※特価期限 平成22年3月末日
通常定価23,100円(税込) ご予約受付中

淡交社 京都市北区堀川通鞍馬口上ル TEL075(432)5151
東京都新宿区区市谷柳町39-1 TEL03(5269)7941

懇親会

いよいよ、一日目最後の行事、懇親会の始まりです。まずはじめに十名ずつのテーブルに分かれ、ブロック顧問の廣田元孝様の乾杯で幕が開きました。

和気あいあいと歓談の中、毎年恒例のゲーム大会へ。今年はテーブルごとのチーム戦と個人戦。



業躰指導

チーム戦ではチームワークで答えを色々出し合って、個人戦では、ジャンケンで負けたら勝ちのジャンケン大会で盛り上がりまりました。また、久しぶりに会った他の青年部の人たちとも話の花が咲き、あつという間に時間が経ちました。さいごにブロック相談役の西川宗進先生に閉会のご挨拶を頂き、楽しい余韻に浸りながらそれぞれの青年部活動へと向かいました。

紀州青年部 為国 正恵

二日目は、中西宗修業躰先生による割り稽古、長板二つ置きの指導をしていただきました。各青年部より選ばれた人にとっては、緊張の時間であるとともに、業躰先生に直接教えていただける貴重な機会でもあります。



割り稽古では、礼の仕方歩き方、帛紗を使つての捌



き方、清め方、茶巾の扱いを、それぞれにおいて丁寧なご指導をいただきました。中西先生が自らお手本として、華麗な一挙手一投足を見せてくださり、わかりやすい説明をしてくださったので、参加者全員が身を乗り出して見入っていました。

割り稽古は、基本中の基本なので、経験を積み重ねている方にとつても、また、始めて間もない方にとつても、改めて基本に戻ることができたと同時に、茶道を志した初心に戻ることもできたのではないのでしょうか。今後は、中西先生に教えていただいた美しい所作ができるように日々研鑽を積み

和泉青年部 植村 純子



平成二十二年度 淡交会青年部設立六十周年記念事業 海外青年奉仕隊 『豪州ミツション』

(仮称) 『豪州ミツション』

国際交流特別委員長を仰せつかりました天神青年部 松山大祐でございます。一九九四年の、ロサンゼルス以来十六年ぶりに海外青年奉仕隊事業を行うことになりました。

本委員会の役割は海外青年奉仕隊の結成と事業展開です。自身青年会議所時代も渉外の経験はなく初めてのことばかりで日々関係者に迷惑をかけておりますが、現在様々な要因を鑑み、オーストラリア・ブリスベンにて八月に事業を行う予定で計画を進めています。

本来の目的である茶道の普及紹介による国際交流・文化交流に加え、「行ってよかった」「楽しかった」と思えるような奉仕隊活動にするためブロックスタッフ・委員会メンバーとともに頑張っています。

そして、参加者の青年部活動に対する意識を高めてもらい、その成果を各青年部に持ち帰っていただくことで、各青年部活性化の役に立ちたいと考えています。

メンバーのみなさん、海外での奉仕活動による修練積み重ね、友情を育み、南十字星のもと達成感を共有しましょう。

天神青年部 松山 大祐

坐忘斎家元好み
和親棚
一九〇,〇〇〇円
(消費税込 送料別途)

お問い合わせ先 株式会社 ミリエーム 〒602-0006 京都市上京区小川通寺之内上る2丁目禅昌院町648-1
TEL (075) 451-5111 FAX (075) 451-7484

坐忘斎家元御好
極上御濃茶
松花の昔
極上御薄茶
清浄の白

鵬雲斎大宗匠御好
極上御濃茶
慶知の昔
喜雲
極上御薄茶
瑞泉の白
珠の白
松柏

全国並びに関西茶品評会第一位
自園茶 農林水産大臣賞29回受賞
本社 京都府宇治市小倉町寺内6
伊勢丹店 075-220-0909
伊勢丹店 03-5561-1111
西園院店 075-220-0909
電話 075-220-0909
茶房 元庵もいいます。

寄託 ④ **小山園**

http://www.marukyu-koyamaen.co.jp



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
(社) 茶道裏千家淡交会
大阪四支部青年部連合会
発行人
会長 澤村 剛士



ご挨拶
大阪四支部青年部連合会
会長 澤村 剛士



連合会会長をお引き受けし、あっという間に一年が過ぎようとしています。ここまで無事に来れましたのも、大阪四支部の各幹事長はじめ、会員皆様のご支援の賜と心より感謝申しあげます。
教養講座は、毎回欠かさず出席し興味深く聴講させていただきました。そこで感じましたのは、お茶という視点にとどまらず、日本人としての心得を学ばせて頂いたような気がしております。
来年度も、多くの方々にご期待いただける、テーマと講師の先生方をお迎えい



陽明文庫展観講演
陽明文庫文庫長
名和 修 先生
三月二十六日・四月二十六日

今回展観に先立ち、旧公爵近衛家の成り立ち、陽明文庫の由来を説明して頂きスライドを観ながら大変貴重な次第です。

たします。皆様、奮って受講いただきますようお願いいたします。
大阪四支部は一つこの思いを旨に、スタッフ一同更なる努力を重ねて参りますので、一層のご支援とご指導をお願いする所存です。

又今回特別に近衛家熙遺愛の茶杓筆筒を展示して頂き、とても珍しい茶杓を見せて頂きました。
展観時間があつと言う間に過ぎ、皆展示室から離れるのが大変惜しい様子でした。
そして近衛文麿の御寝所もあつた虎山荘でお呈茶と見学させて頂き余韻に浸りました。

展観当日は大雨でしたが多くの方が参加されマスク着用、古文書・古筆を直に閲覧させて頂き特に目を引いたのは近衛家随一の文化人家熙の掛軸でした。
家熙表具(予楽院表具)と言われ、近衛家に伝わる中国の明や清の時代の刺繍・織文様の裂地で独自の美意識で表装されていて、大変斬新で華やかで素晴らしいものでした。

梅園先生のお人柄が出ていた話であつたという間の90分でした。
終了後も先生のお話が聞きたいなあと思っていると釜を片付けながら素晴らしい茶会の話やおもしろかった

重なる藤原道長筆の「御堂関白記」を筆頭に平安時代の古筆の断片を集めた国宝「大手鏡」、和歌懐紙等を大変興味深く解説して頂きました。
講演当日はとても貴重で年代も古い釜を並べて準備の時も気さくに質問にも答えてらっしゃるのを見て、開演が楽しみでした。
釜一つ一つの特徴を地紋・鈎・蓋にも色々な形や名称があるのを釜のそばまで少人数に分かれて拝見し、参加していた皆さんも真剣に見入って説明を聞いていました。

釜について
梅園松籟居
梅園謹司 先生
七月十七日



添釜の話と時を忘れるぐらい楽しく話して下さり、気が付くと会場の閉館時間となり早く撤収とバタバタし慌しくなっていました。
今後とも日々のお稽古に生かされるようにがんばっていきたいと思います。

釜一つ一つの特徴を地紋・鈎・蓋にも色々な形や名称があるのを釜のそばまで少人数に分かれて拝見し、参加していた皆さんも真剣に見入って説明を聞いていました。



添釜の話と時を忘れるぐらい楽しく話して下さり、気が付くと会場の閉館時間となり早く撤収とバタバタし慌しくなっていました。
今後とも日々のお稽古に生かされるようにがんばっていきたいと思います。

Building Service & Maintenance
株式会社 榮光社
代表取締役社長 澤村 剛士 KOJI SAWAMURA
〒530-0023 大阪市北区黒崎町1番2号
TEL 06-6373-2700(代表) FAX 06-6373-3182
<http://www.eikosya.co.jp/>

茶道具商
西田龍善堂
〒542-0085
大阪市中央区心斎橋筋2-2-22
TEL 06 (6211) 3210



いよいよ船が出発し、ど
んどん目的の場所に近づき
献茶のためお点前が始まり
ました。御鳳輦船にお菓子
とお茶が捧げられ「ほっと」
し、その後いただいたお茶
の美味しかったことやわか
りに練り広げられる船の中、
中止かと心配していた花火
も打ち上げられました。

大阪南支部 幹事長

林 宗由



天神祭献茶船

大阪南支部青年部連絡会担当



棧敷庫で待
ち受けて下さ
った青年部の方
々と手を振り合
いました。
夏の夜空を
花火が激しく
そして美しく
照しました。
大阪の伝統
である「天神
祭」を皆様の
おかげで体験
し感謝の気持
ちで家路につ
きました。
ありがとうございました。
ございました。

2010年度(平成22年)茶道教養講座予定表

回	月日	演 題	講 師
421	2月	中国染色品の渡来 —「名物裂」との関係—	京都国立博物館名誉館員 切畑 健 先生
422	3月	一燈宗室と七事式 の始まり	裏千家学園講師 谷 端 昭 夫 先生
423	4月	和歌にみる年中行事	財団法人 冷泉家時雨亭文事務理事 冷泉 貴実子 先生
424	5月	山上宗二 記 Part II	宝塚造形芸術大学大学院教授 倉 澤 行 洋 先生
425	6月	香について	香老舗 松榮堂店主 畑 正 高 先生
426	7月	未 定	今日庵 業 躰 先生
427	9月	茶室見学	京都工芸繊維大学名誉教授 中 村 昌 王 先生
428	10月	釜について	釜 師 大西清右衛門先生
429	11月	花街の茶と菓子	有職菓子御調進所「老松」四代目 太 田 達 先生

(註) 第 427 回 茶室見学は別途料金が必要となります。

要 項

日 時 毎回講師の都合により決定し、午後 7 時より 8 時 30 分までとする。
会 場 大阪市内の公共施設
会 費 年 会 費 大阪四支部青年部正会員 4,000円 一般会員 6,000円
臨時聴講(1回につき)青年部正会員 1,000円 一般会員 2,000円

取り合わせについて

今日庵業躰

町田宗芳先生

十月十四日

第四十九回茶道教養講座
が今日庵業躰町田宗芳先生
より「取り合わせについて」
という演題で十月十四日に
大阪市立住まい情報センタ
ーに於いて行われました。
前半は茶会に際し、時節
に相応しい道具の組み合わ
せやお茶事を前提に相手を
思いやる心を取り入れる物
事を趣向にテーマを決めると
言う事の難しさや月釜の担
当になった時に初めて来ら
れるお客様が心からお茶を

楽しんで頂ける様に考
事をわかり易く伺い、普
段先生や青年部の茶会でも
取り込んでいこうと思いま
した。



後半は町田先生の亡きお
母様の意思を継ぎ京都の梨
木神社のお茶会のお話をし
て頂きました。

裏千家今日庵出入方

お茶十菱

お茶会のことなんでも御相談下さい
大阪市北区西天満2丁目10の1
TEL 06-6363-2119
FAX 06-6365-9808

茶舗 吉川天宸洞

鵬雲齋宗匠御好

濃茶 吉祥の昔
薄茶 松吟の白

〒540-0011
大阪中区安土町二丁目三九番一〇三
TEL (06) 676-2141 二三

2010年度のテーマ

未来への視点

—青年部活動の継承—



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪東支部
船場青年部

大阪市東淀川区豊里 6-5-9
辻子 和子 方

部長挨拶
一年を振り返って
脇 隆俊



「感謝をこめて—青年部活動の再考—」をテーマとし、一年間、活動してまいりましたなかで、心に残る活動のひとつとして親支部と青年部合同で行いました「青年部育成事業『和くWA KU親子茶会』」があります。親子合同で茶会を運営し、緊張の中にも学ばせていただけることがたくさんあり、この事業が、親支部と青年部が向き合う姿勢に与えた影響は大変大きいと思います。また、青年部の会員拡大に向けた広報の場としても大変有効でした。今後とも親支部の先生方のご厚情に感謝し、ご指導を賜りながら青年部活動のあり方を考えてまいりたいと思います。

うらら茶会

春の野遊び (薄茶席)

岡本 直子

やわらかい春の日ざしが心地よく感じられる三月十二日、船場・御堂による合同茶会を行いました。船場青年部は薄茶席を担当し「春」をイメージに今



三月二十二日
生國魂神社・玉秀庵

までにはないお席を考え、春の花を床いっぱい入れ、結界にも手作りの青竹を組んだものに小手まりをあしらった取り合わせをしました。

濃茶席から薄茶席への席入り時に、変化を楽しんでいただけたかと思えます。当日は多くのお客様にご来席いただき、正会員一同大変うれしく思いました。



食博覧会で呈茶

坂本 隆司

五月三日に東支部青年部として四年ぶりの食博呈茶席の担当をさせてもらいました。当日は連休中日ということもあり、多くのお客様にご来席いただきました。青年部としては茶道経験のない一般のお客様に、お

五月三日 インテックス大阪

多忙な一日でしたが楽しく過ごすごことができました。



夏季研修

七月十二日
嵐山 老松

菓子茶事体験

神原 史枝

七月十二日京都嵐山「老松」にて菓子茶事体験をしました。青年部会員十四名を一堂に、香煎、向付、吸物、八寸、酒、主菓子、濃茶、干菓子、薄茶の行程でした。夏らしい、涼を感じさせられる大変貴重な御名器の数々でしたが、中でも徳川家康が口を付けて御銘を「一休み」と付けられたお茶碗に触れることができて、「老松」主の太田氏が「これでいただく和家人と間接キス」と仰っていました。私は今回の研修で菓子茶事を体験して、今までお茶



事と聞いただけで重々しい感じに思っていました。この様に気軽にいつでもおもてなしが出来ることを知り、大変勉強になりました。また、太田氏のお話、お茶事だけに留まらず、祇園祭やら花街の茶会の話、色々面白いお話ばかりで、暑さを忘れるほど大変楽しく有意義な時間でした。

M&T:P
System Produce

- ソフトウェア開発
 - 制御系
 - ・ 水処理
 - ・ 電力系統
 - ・ 空調
- 汎用系
 - ・ Web管理・監視
 - ・ データベース運用・管理
 - ・ マーケティング
- システム構築
 - HW・SW・レイアウト設計
- コンサルティング事業
- 翻訳
- デザイン

代表取締役社長
脇 隆俊

株式会社 脳電業商会
URL: <http://www.nitpnet.co.jp>
E-mail: info@nitpnet.co.jp

■ 本社
〒553-0006
大阪市福島区吉野5丁目13番8号 脳電業本社ビル
TEL:06-6462-9000 / FAX:06-6462-9204

■ 神戸事業所
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目3番3号
神戸ハーバーランドセンタービル20階
TEL:078-367-6898 / FAX:078-367-6899

ブロック研修会

八月八日〜九日
ハートンホテル南船場

学んだこと

三木 昌子

一日目は大阪西支部による呈茶に始まり、報告会でした。全体研修は千坂先生の「禅語について」と、目方先生の「戦国合戦と茶道史の奥深さを知りました。夜は北陸支部による呈茶におよばれをして、掛け軸・茶碗・BGMが富山県のおわらで統一しての趣向で、感動しました。二日目は中西業塾先生による実技指導があり、帛紗さばきや茶巾の扱いなど、とても勉強になりました。今回の研修で学んだことを今後のお稽古に活かしていきたいと思えます。



和くMAKU親子茶会

九月十三日
生國魂神社・玉秀庵

親子支部との交流

田中 克美

大阪東支部と船場・御堂両青年部合同で約五百人のお客様を迎えました。聴心軒をお濃茶席に、立礼席は薄茶にしつらえ、主菓子「武蔵野」、兎耳の紬付の釜や、月を観る兎の後ろ姿の掛物など、九月ならではの趣向のなか、圧巻は青年部が中心に準備した薄茶席の「お月見」。雨戸を閉め切り、球形のあんどんのほのかな明かりの中、満月から三日月にと変わりゆく月の映像を楽しんでいただきました。



親支部、青年部が一体となって運営し、さらに、午前・午後に分かれておもてなしとおお客様の二役を担うことで、様々な貴重な体験をすることができました。

宗家研修

十月十日
宗家・大徳寺

研修だけでなく 青年部の交流も

辻子 和子

数年に一度しか巡ってこない、貴重な宗家研修の機会を得、大阪東支部の両青年部と東京第二東支部板橋青年部、明石支部かけ橋青年部総勢六十三名で参加いたしました。開講式に続き、

町田宗隆業塾先生による「茶事の心得」のご講義を受け、昼食をはさみ資料館・御祖堂拝観。茶室拝観をし、抛茶斎でお茶をいただきます。兜門を潜るときはいよいよ宗家に！と心が引き締まる思いがいたしました。大徳寺に移動し、急な階段を着物の裾を抑えながら登り、金毛閣を拝観。山門上

からの京都の景色はとても美しかったです。



懇親会では各青年部のPRやテーブル対抗のクイズ大会などがありました。このような貴重な研修に参加する機会を得ましたことを感謝し、町田先生のご講義で勉強させていただいたことを、青年部活動に活かしていこうと思えました。



例会

一月二十四日
七月十二日

新年例会 京橋志な乃亭

新体制のもと決意も新たに、OBの皆様をお招きし、新入会員も四名参加しました。きりたんぼ鍋を囲みながらのビンゴ大会は楽しかったです。最後は、先輩から、エールをもらい感謝感激。青年部活動の再考を胸に今年も頑張ろうと思えました。



第二回 嵐山奥の庭

五月の例会が、新型インフルエンザの影響で延期、夏季研修後に行いました。京都らしく湯葉と豆腐のお鍋が付いたお弁当。湯葉をすくった後は「にがり」を入れ三回かき回し火が消えると豆腐の出来上がりです。お店の方によるとこの「三回」が要だとか…。科学の実験でもしているよう

建物の「困った」を解決します 建物修理企業

阪南産業株式会社

代表取締役 神藤 佳浩

〒596-0801
大阪府岸和田市箕土路町2-12-40
072-441-8666
www.han-nan.co.jp

「厳選された生豆」と「最高の炭」の出会い・・・

なかおか珈琲の珈琲は「最高品質の生豆」を、世界一の炭「紀州備長炭」のみを使用し丹念に自家焙煎しています。ここでしか味わうことのできない珈琲をぜひお楽しみください。

なかおか珈琲

中之島店 大阪市北区西天満2-5-3 深川ビル1階 06-6363-5061
なんば店 大阪市中央区難波4-2-6 トシサビル 06-6643-6652
北新地店 大阪市北区堂島浜1-1-18 堂浜ビル1階 06-6341-3382
梅田新道店 大阪市北区西天満2-10-2 幸田ビル1階 06-6363-0019

http://www.nakaoka-coffee.com

で楽しく何となく得をした気分です。新入会員の方も多く参加して充実した時間が持てました。



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪東支部
御堂青年部

富田林市加太 3-3-2-102
東野 佳奈 方

ご挨拶

部長 澤村剛士



「元気ですか？」

「元気ですよ！御堂」

本年も、親先生はじめ諸先輩のご指導の下、無事一年を終えることができ、心より感謝申し上げます。

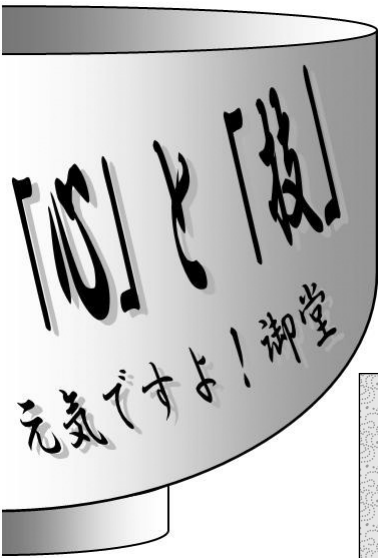
親先生と一体で、行った「和くWAKU」親子茶会」では、「青年部があつての親会、親会があつての青年部ですよ。」とお言葉をいただき、今後に向けて感慨深い事業となりました。変化の激しい時代ですが、どんな時にも「元気ですよ！」と、返事ができる明るく澆刺とした青年部であり続けられるよう、力を合わせて頑張ります。皆様方の、更なるご支援をお願い申し上げます。

新入会員のための青年部説明会

一月二十四日(土)
於 浪速区民センター



初めて行われた新入会員のための説明会と全体会議を兼ねた新年会に出席しました。説明会は、利休居士道歌・ことばの唱和に続き淡交会や青年部の目的や組織・行事について説明を受



食の博覧会

五月三日(日)
於 インテックス大阪

けました。澤村部長が青年部役員必携を説明されるなかで強調された「感謝の心」を養うことは、日々の生活でも忘れがちなこと、大事にしていきたいことと思われました。また、「組織は成長を望まなくなった時を境に衰退が始まる」という言葉から、私自身も常に目的意識をもって成長をめざしたいと思えました。

当日は朝からあいにくのお天気で、どうなる事かと心配しておりましたが、お客様のいらっしゃる間は雨も上がり、ホット致しました。また昨年の近畿地区大会にちなんで何種類かの桜を床に飾り、春満開と言った雰囲気でもお客様にも大変好評でした。

私には点心席の担当で、お席の設えなど、何度かお客様にご説明させて頂きましたが、「頑張っって覚えたぞ」と思っても、いざ話を始めるとフツと飛んでしまい焦ることもありました。何と

食博には何度か参加させて頂いておりましたが、いつも入場者数の多さに、ただただ圧倒されます。お席が設えられた会場はとても広く、また人が多かったです。来られたお客様にお茶やお菓子がなかなかいきわたらず、戸惑うことがありましたが、お茶碗を下げに行ったら「大変おいしかったです」と、言葉をかけて頂いた時は、大変さもお忘れ、参加したことうれしさを感じました。食博でのお呈茶を通じ、一人で



高野 薫

うしろ茶会

三月二十一日(土)
於 生國魂神社内茶室



萬部法要

五月二日(土)
於 平野大念佛寺

二年に一度担当になる大念佛寺の萬部法要に参加させて頂きました。翌日に食博呈茶席の担当となっていた為、OBの先輩方にお手伝いを頂いての行事となりました。久しぶりに会う先輩達と楽しいひと時を過ごさせて頂きました。連休中にもかかわらずお手伝い下さり有難うございました。中島 弘恵



Building Service & Maintenance
株式会社
榮光社
代表取締役 社長
澤村剛士
KOJI SAWAMURA
〒530-0023 大阪市北区黒崎町1番2号
TEL 06-6373-2700(代表)
FAX 06-6373-3182
http://www.eikosya.co.jp/

料理講習会

七月十一日(土)
於「トインセンター」



七月初旬、前日までの雨が嘘のような晴天の中、ドインセンター大阪にて『味吉兆』社長兼料理長の中谷隆亮先生を講師にお迎えし、料理講習会が開かれました。

中谷先生からは、『帆立真丈椀』という料亭らしいお料理を教えてくださいました。一番だしの取り方など味見をさせて頂きながら詳しく、丁寧に教えて頂いたお陰で無事に料理が完成し、大変美味しく頂くことができました。

貴重な講習を受けることができ、講師の先生始め、委員の皆様、一緒に実習して下さった皆様に改めて感謝申し上げます。
有難うございました。

松井 美加



和くWAKU親子茶会

九月十三日(日)
於「生國魂神社内茶室」



前日の雨も上がり爽やかな秋晴れの中、親先生方と青年部の合同茶会が行われました。「お越し頂いたお客様もワクワク、お招きする側も親子で和をもって和くワク」と一日新しい体験をさせて頂きました。

今回はお手伝いの正会員も午前・午後に分かれてお席を回らせていただきました。

井本 恵子

待合では青年部の活動報告や会員手作りの作品展示を興味深く見、濃茶席では初秋の趣向でしっとり落ち着いてお濃茶を満喫させて頂き、薄茶席では別世界へ来たかのような月見の設え。昼間だという事を忘れ床に映った月に夢見心地でした。

日頃お世話になっております親先生方と一緒に手伝いさせて頂き、お席でも一緒にさせて頂き、心に残る楽しい一日を過ごします。どうも有難うございました。



年間行事一覧

宗家研修

十月十日(土)
於「宗家各教場・大徳寺」



大徳寺に移動して、金毛閣を拝観させて頂きました。細く急な階段を登ると、そこには利休自刀の原因といわれる利休像が安置されており、神妙な面持ちで拝見させて頂きました。聚光院では茶室や国宝方丈襖絵を拝観し、利休居士の墓参をさせて頂きました。

研修終了後は、懇親会場へ移動し、一緒に過ごした板橋青年部・かけ橋青年部・船場青年部の皆様と、各青年部の紹介をしたり、ゲームをしたりして楽しく鍋を囲みました。もてなしの難しさと楽しさを学ぶ良い経験となりました。有難うございました。

穂山 忠幸

台風一過の小春日和の中、宗家研修に参加させて頂きました。開校式の後、今日庵業躰 町田宗隆先生による「茶事の心得」の講義では、亭主と客の心構えについての方など、大変勉強になりました。その後は茶道資料館を見学しました。そして、いよいよ宗家訪問となりました。檜皮葺きの兜門をくぐると、清々しく打ち水された石畳の先に大玄関があり、「ようこそ、中へお進み下さい」と、もてなされている様で、まさにここに茶道の一番大事な心が集約されている事に気がされました。寒雲亭・咄々斎・利休堂を見学させ



SHOWA BLAST 昭和ブラスト工業株式会社

風雨にさらされ古くなった門扉やサッシを、新品同様に再生させませんか?
詳しくはHPを <http://www.showablast.com>

〒547-0002 大阪市平野区加美東2-3-30
TEL 06-6792-5816
FAX 06-6794-9221

プラスチック加工とは?
金属製品に粉体状の研磨材を投射し、表面の美観や塗装の劣化(塗装の耐久力向上)やピーニング(金属耐性向上)を目的に、航空分野から建築分野まで幅広く利用されています。
大阪東支部 御堂青年部 山本和良

松本印刷株式会社

代表取締役 社長
松本 浩一

〒540-0005
大阪市中央区上町1-15-36
TEL 06-6762-9151 (代)
FAX 06-6762-7292

創業260年

代表取締役社長
熊田 昭夫

株式会社 阿波弥
AWAYA.CO.,LTD.
本社◆
〒550-0013
大阪市西区新町1-13-15
TEL.06-6531-0042(大代表)
FAX.06-6533-0442
<http://www.awaya-ceremony.jp>
E-mail:info@awaya-ceremony.jp

Human Ceremony.



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪西支部
しののめ青年部

茨木市上中条 1-1-34
越水 美奈 方

新春茶会

二月十五日
豊国神社

昨年とは違って暖かな日となった二月十五日、恒例の新春茶会を、大阪城内豊国神社にて開催いたしました。

男性会員による濃茶席の床には鵬雲斎大宗匠ご染筆「和気生萬福」を掛け、寿棚にておもてなし致しました。

女性会員担当の薄茶席では鵬雲斎大宗匠ご染筆短冊「松樹千年翠」を掛け、歌花筒には天竺花火と節分草を生け、OB手作りの水辺棚にて一服差し上げました。

点心席では笹酒で一献差し上げ、真蒸や煮物など数日かけて手作りした料理を召し上がっていただきました。床には、青年部らしい趣向としてお菓子で蓬萊飾りを飾りつけました。

各席共、日頃お世話になっている親先生・OBの皆様喜んで頂き、励みとなりました。

おもてなしの後は会員も席入りし、それぞれに趣向を凝らした席を楽しみました。

花見茶会

四月五日
豊国神社・秀石庭



濃茶席

点心席 笹酒でおもてなし▶

大阪城内豊国神社「秀石庭」にて花見茶会を開催いたしました。

前日までの雨模様は嘘のように桜が咲き誇る中、最高の花見日和となりました。

普段非公開の秀石庭内での茶席という事もあり、小さなお子様、外国の方、お花見に来られた方、結婚式後の方など大勢のお客様にお越しいただき、のどかな春のひと時を楽しんで頂きました。

これからも、このような

会員交流会

二月一日
カフェ・ミュゼ大阪



今年初めての行事、第一回例会と会員交流会を、「カフェ・ミュゼ大阪」にて行いました。

お茶を一服いただいた後、例会では新役員や新入会員の紹介、委嘱書の授与、青年部の組織や活動の解説

を行いました。

その後、美味しいお食事をいただきながらゲームをし、大変楽しいひとときを過ごすことができました。

行事を通じ美しい日本を感じる機会を持つとともに、少しでも多くの方々に日本の伝統文化、茶道の良さを伝え親しんで頂けたらと思います。



陸、海、空の総合輸送で21世紀の物流を考えます。

藤原運輸は、独自の一貫輸送体制を整え、あらゆる重、軽量貨物を最善の注意をはらい、お取り扱いいたしております。

藤原運輸株式会社

代表取締役 藤原輝之

〒550-0022
大阪市西区本田4丁目7番地18号
TEL: 06-6581-1471 FAX: 06-6584-2244

親子交流会

八月三十日
吉村楽入先生工房

恒例の「親子交流会」、今年も親先生・OBの皆様と共に京都・九条にある吉村楽入先生の工房にて赤楽茶碗の作陶と、しののめ青年部前部長、玉初堂・中造和夫様のご指導で聞香を体験しました。

作陶では楽茶碗についての興味深いお話を数々お聞



きした後、成形された楽茶碗を削る工程を体験させて頂きました。また、聞香では『六国』の香を実際に聞かせて頂きながら、香の歴史や香木について等、和やかな雰囲気の中で貴重なお話を色々教えて頂きました。親先生・OBの皆様と一緒に会食し工房内の茶室「翠松軒」での呈茶を楽しみつつ、各々の体験を通じて感動を共有し、充実した思い出深い一日となりました。

生國魂神社献茶式

十月二十八日
生國魂神社

生國魂神社献茶式の副席を、しののめ・なみはや両青年部にて担当させていただきました。当日は朝から天気もよく、十月下旬とは思えない陽気でした。

床には、鵬雲斎大宗匠御染筆扇面「和氣生萬福」を、また小間の床には、坐忘斎御家元御染筆短冊「萬里一条鉄」を掛けさせていただきました。前日完成したばかりの、なみはや青年部部長手作りの立札棚で、皆様をおもてなし致しました。



と励ましのお言葉を頂戴し、水屋にて記念撮影をしていただきました。

鵬雲斎大宗匠にも御来席を賜り、私達青年部へ労いとても貴重な思い出深い一日となりました。

大阪西支部合同茶会

十一月八日
西支部CHA・チャ・茶
安倍乃荘

大阪天王寺、安倍乃荘にて、「道々恋しくば訪ね来てみよ」をテーマに、大



阪西支部合同茶会を開催致しました。しののめ青年部担当の本席には鵬雲斎大宗匠ご染筆一行「平常心是道」を掛け、熊野本宮大社 九鬼宮司作の茶杓「神光」や、夏の親子交流会で吉村楽入先生ご指導のもと制作した赤楽茶碗を用いました。



そして菓子「山粧ふ」にて、色づく秋の熊野古道を感じていただけるよう、皆様をおもてなしました。

敬老茶会

九月十三日
茨木市・桑田荘

茨木市立老人福祉センター「桑田荘」での敬老茶会も早いもので、十七回目を迎えることができました。

しののめ青年部の社会奉仕活動の柱として、毎年続けてきた行事ですが、この茶席を楽しみに来てくださる方も増えて、「今年もありがとう」「美味しかったよ」「来年もよろしくね」と声をかけていただき、大変嬉しく思いました。今後も長く続けていきたい行事だとあらためて感じました。



坂井労務経営事務所

〒577-0055 東大阪市長栄寺 6-11-206

TEL. 06-6783-2168

FAX. 06-6783-2180

Bros.

structure design

〒530-0038 大阪市北区紅梅町 4-5 ティンマビル301

L.world

www.muse-osaka.com

muse-osaka@muse-osaka.com



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪西支部
なみはや青年部

堺市南区三原台 3-25-3
佐伯 利津子 方

ご挨拶
部長 飯井克典



親先生を始め、先輩諸兄、青年部会員の皆様のお陰をもちまして、つつがなく活動をさせて頂きます事、厚く御礼申し上げます。

平素は、恒例の茶会、各委員会事業など皆様のご指導、ご協力を頂き、楽しく運営をさせて頂いております。

また、来年は第十五回全国大会「青年部設立六十周年記念「未来への約束」今、私たちにできること」が開催され、プレ事業として「わたしの一碗」も運動実施中です。今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

就任ご挨拶
副部长 上林宏亮



本年より、なみはや青年部 副部长をさせていただくことになりました上林宏亮でございます。

なみはや青年部の伝統を守りつつ、皆様と明るく楽しい青年部活動ができればと考えております。

ご指導ご協力の程よろしくお願いたします。

例会・新入会員歓迎会

二月一日
チャイナテーブル

ワシントンホテル チャイナテーブルにて例会・新入会員歓迎会が行われました。

《新入会員ご紹介》

- 市川 裕美さん
- 大村 姫淑さん
- 鹿島 鈴奈さん
- 小林 サヤカさん
- 阪本 依子さん

新春茶会

二月十五日
豊国神社

【受付】 召田 幸子

待合を担当致しました。

おしぼりと香煎を運ぶのは、お茶席でお茶碗を運ぶこととは違った緊張感があり、笑顔でいようとしてみても表情がこわばってしまいました。したが、温かい言葉をいただき皆様は青年部のお茶会をととても楽しみに、足を運んでくださっていることを感じ、大変貴重な体験となりました。

【濃茶席】 櫻井道裕

咲き誇る白梅、遠目に「櫻つ」と、勘違いしてしまいうような陽気のもと開催された新春茶会でした。

私は茶会前に五十歳の誕生日を迎え、今回点前をさせていたいただいた事は本当に良いプレゼントになりました。半東を下さった方々の



軽妙なお話で場がなごみ、大いに助けて頂きました。青年部とお客様に心から感謝の一日でした。

【薄茶席】 大下典子

毎年心配なお天気ですが、今年は梅も咲き始め、とても暖かい日となりました。

当日は先生やOBの方に お会いできる楽しみや緊張そして、上手いかなかったです。

反省したりと様々な思いでの新春茶会でした。

これから又一年が始まるのだなと思えました。



【点心席】 安井伴佳

新春茶会で点心席を担当させて頂きました。

点心のテーマは「松竹梅」。「竹」である笹酒が運ばれると「おー」と、歓声を聞いたのが、すごく印象的でした。また初めてお床作りに関わらせていただき、お床を作る楽しみが学べた貴重な茶会となりました。



▲ぼんてん飾り

沢山勉強する事があり、興味や楽しみがどんどん増えていきそうです。

親子交流

九月二十七日
佐川美術館と近江八幡
日牟禮ワイレッジ

山本直子

九月二十七日、秋晴れのもと、親子交流行事に参加させて頂きました。

親先生五名、OB二名をはじめ、三十七名のバス旅行でした。

今回の一番の楽しみは、佐川美術館でのお茶室見学でした。路地からお茶室まで様々な趣向や、お茶室からの眺めが美しく、また違う季節にも伺いたいと思えました。

その後の近江八幡「瓦ミュージアム」でのお呈茶も、たねや製のお菓子をいただき、大変充実した一日でした。



平成二十一年度 行事

- 二月一日 例会・新入会員歓迎会
チャイナテーブル
- 二月十五日 新春茶会 豊国神社
- 五月一日 食博覧会 呈茶席
インテックス大阪
- 七月十八日 納涼例会
ニューミュンヘン北大使館
- 八月八日・九日 ブロック研修会
ハートンホテル南船場
- 九月二十七日 親子交流
佐川美術館と
近江八幡日牟禮ウイレッジ
- 十月二十四日 例会 大阪市立中央会館
- 十月二十八日 生國魂神社献茶式 副席
- 十一月八日 合同茶会 安倍乃莊
- 十一月二十九日 国際交流茶会
堺留学生会館オリオン寮
- 十二月十三日 総会・卒業茶会 芝苑

生國魂神社

献茶式

十月二十八日

大森弘美
私たちが青年部は、副席を担当致しました。

今回は、飯井部長と関根さんが制作された立礼柵の御披露目となりました。

素晴らしい出来映えに一同感動！お客様からも「素敵なお柵ね」と、お褒めの言葉を頂戴しました。青年部にまた一つ増えた宝物をこれからも大切にしていきたいと思っております。

そして、大宗匠のお席でお点前をさせて頂き、とても緊張しましたが、貴重な体験が出来たことに感激しました。この様な経験をさせて頂き下さった皆様に感謝致します。



合同茶会

十一月八日

安倍乃莊

十一月八日、安倍乃莊にて大阪西支部CHA・チャ・茶を開催致しました。

開催地の阿倍野から始まる熊野古道と、この地が生地という説の陰陽師・安倍晴明にちなみ「道々恋しくば訪ね来てみよう」というテーマで行いました。

インフルエンザ流行の為、薄茶席二席、本席(し)のめ青年部・副席(なみはや青年部)と点心席にて皆様をお迎え致しました。

国際交流茶会

十一月二十九日

堺留学生会館オリオン寮

九之池 成夫
今年も留学生の皆様をお迎えし、国際交流茶会を行いました。

国際交流茶会は、茶道を通じて日本文化をより深く理解してもらえればと思っております。

茶席には、着付をして着物で参加して頂き、初めて着るといふ方も多く、喜んでらっしゃいます。留学生の方々、この茶会の体験から「日本」について

立礼柵制作

考案 関根博之
制作 飯井克典

関根博之

この度、なみはや青年部で立礼の柵を制作することになり、私のほうで皆様の意見を取りまとめ、飯井部長に作り上げていただきました。

運びやすさ片付けやすさを重視しつつ、一枚の板から切り出して作る試みにあれこれ悩みましたが、表情を抑えた質素なものにできたと思っております。

今後、皆様で改良を加えていただき、より使いやすい柵にしていけたらと思います。



総会・卒業茶会

十二月十三日

芝苑

十二月十三日、芝苑にて第十七回なみはや青年部総会・卒業茶会・懇親会を来賓の先生方をお迎えし開催致します。

《祝ご卒業》

- 九之池 成夫さん
- 上坂 晃代さん
- 櫻井 道裕さん

おめでとございます。今後ともご指導のほど、宜しくお願い致します。



〒553-0004 大阪市福島区玉川1-4-17 ボヌール旭1F
TEL.06-6441-2020
OPEN 08:00 ~ CLOSED 27:00 (FOOD LO 21:00)

茶道具



吹田市豊津町1-30
江坂ビル5F(1Fりそな銀行)
TEL 06-6386-6706
地下鉄御堂筋線 江坂駅5番出口向い
http://www.yamakou.jp/

楽しく学び 共にこころを高めよう!



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪南支部
永和青年部

摂津市別府1-11-15
佐竹 貴代美 方

ご挨拶
部長
川谷周平



部長職を仰せつかり早一年が経とうとしております。「道」を究めるには何が必要かと考えたところ、素直に受け入れる感謝の気持ちをもつことが、まず最初ではないかというところに考えが及びました。その気持ちがあれば楽しく学ぶことは容易ではないか。また、そこに友がいれば相乗効果が発揮され、前のめりに取り組む自分を発見できるのではないのでしょうか。あと一年で、そのような自分のこころの高まりを感じ取れるよう皆で精進して参りますので、親先生をはじめ、諸先輩方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第一回全体会議と新年会

一月二十四日(土)

大阪市立中央区民センター
ブライトン・ベル

川谷新部長の下、第一回全体会議を瀧田副幹事長先生にご出席頂き行いました。今年の行事予定・予算案等について話し合い、かねてからの会員数減少に加えて正会員の行事参加者が少ない事が懸念されておりましたので、皆で楽しめ共に成長できる青年部活動を行えるような行事計画をしたい等の抱負が語られました。その後、会場をブライトン・ベルに移しOBの皆様にもご出席頂き新年会を行いました。ゲームなど楽しみながら、OBの皆様から青年部活動を通しての貴重な経験についてお話を聞くことができました。

永和なにわ合同大寄せ茶会 「まほろば茶会」

二月二十二日(日) 西大寺 本坊

平城遷都千三百年を来年に控えた奈良の地で、西大寺本坊をお借りして、永和なにわ合同大寄せ茶会を行いました。

永和青年部担当の濃茶席では平城京が四神図を元に遷都された事から、お道具に玄武・朱雀・白虎・青龍を取り入れ、主菓子に四神の色である黒・赤・青・白と、四神の中心を表す土用の黄を使ったキン-tonを用意させて頂きました。



点心席では万燈会をイメージした演出にお楽しみ頂けたようです。

食博覧会 呈茶席

五月六日(水)
インテックス大阪

今年の食博は新型インフルエンザが流行し始めた頃だったので、来場者が少ないのではと懸念しておりましたが、前回同様千数百人以上の方に呈茶席へお越し頂きました。



平成二十一年度 行事報告

第一回全体会議と新年会

一月二十四日(土)

大阪市立
中央区民センター
ブライトン・ベル

永和なにわ合同

大寄せ茶会

「まほろば茶会」

二月二十二日(日)

西大寺 本坊

食博覧会呈茶席

五月六日(水)

インテックス大阪

会員交流行事

佐川美術館とお茶室見学

六月七日(日)

佐川美術館

連合会天神祭献茶船

七月二十五日(土)

第二回全体会議と

竹花入作り

九月十三日(日)

大阪市立
中央区民センター

住吉大社献茶式 副席

九月二十九日(火)

住吉大社 吉祥殿

総会

十二月十三日(日)

大阪クリスタル
センター



会員交流行事 佐川美術館とお茶室見学

六月七日(日) 佐川美術館

初夏の一日、滋賀県の佐川美術館をおとすれました。都会の喧騒を忘れさせてくれる異次元空間。斬新なデザインの作品で目を肥やし、いよいよ樂吉左衛門氏が設計したお茶室の見学です。閉塞感と緊張感漂う小間から開放的な広間へ移って三十分というお茶室見学がごく短い時間感じられました。

「ここから眺める比叡山へ沈む夕陽は最高に綺麗ですよ」との説明に「一日中ここで過ごしてみたい」と異口同音に声が上がりました。

場所をシェヘラザードへ移しての昼食会では、和氣満々と食事・呈茶を全員で楽しみました。抹茶に合わせて特別にデザートを作って頂き、メインのお料理共々堪能することが出来ました。

**連合会
天神祭献茶船**
七月二十五日(土)

当日は昼過ぎまで大雨が降り、神事が行われる心配されましたが、ちょうど夕方の献茶船に乗船するころ上りました。御神霊が御鳳輦船に座上され、献茶船は後ろに付き従います。点前が粛々と行われ、御献茶を無事終えたときには見事な花火が相まって一入でした。



第二回全体会議と 竹花入作り

九月十三日(日) 大阪市立中央区民センター

第二回全体会議を、林幹事長先生にご出席頂き、行事報告と今後実施予定の行事について説明を行いました。

会議の後、親先生とOBの皆様にもご出席頂き、影林先生ご指導の下、一重切竹花入作りをしました。先生に作り方のお手本を見せて頂いた時は「意外と簡単に出来るのでは・・・」と思いましたが、いざ実際



に作り始めてみると、慣れないノコギリや小刀に悪戦苦闘しました。しかし先生に助けて頂いたお陰で、参加者全員が世界に二つとない最高の花入を作り上げることが出来、早くお花をいけたいという声も聞こえておりました。

祝 ご卒業

十年近く大変お世話になりました。お役に立たない所か足ばかり引っ張り申し訳なく思っております。五十而知天命と言われますが、誰しも人生後半に掛りボランティア等に目覚め純粋に世の為人の為になりたいようです。これからも素晴らしい取組を祈念します。
上平 豊久

谷川俊太郎氏の「朝のリレー」と言う詩を、先輩と青年部の皆さんに捧げて、卒業のお礼に代えさせて頂きます。先輩から送られた、目覚まし時計のベルで目覚めた私は、皆さんの献身的な活動のお陰で、豊かで有意義な時を過ごすことが出来ました。次の朝のベルを、しっかりと受け止めて頂いた、皆さんのご活躍を祈念いたしておきます。
灘 勝一

新青年部発足の年に入会させて頂き、十七年が過ぎました。居心地の良い青年部活動が、遅い結婚・出産後は時間に追われ大変な時期もありました。継続できましたのも、先輩方の励ましと会員の皆様のお力添えのお陰と感謝の気持ちでいっぱい입니다。
隅田めぐみ

空調設備工事 ・ 衛生設備工事

株式会社 TSUN²
ツン ツン

〒599-8248 堺市中区深井畑山町 150-19
TEL (072)281-7720 FAX (072)281-7731
〒104-0045 東京都中央区築地 1-2-1
レジデンシア銀座イースト310
TEL (03)6677-1914 FAX (03)6677-1914

TSUN² INC.
大阪本社
東京営業所

私たちは相互繁栄を願い、人類社会の進歩・発展に貢献し、地域社会に喜びをもたらすことを目指します。

西日鋼運輸株式会社
代表取締役社長 川谷周平

本社：堺市西区築港新町2-7-8
電話：072-245-8251
<http://www.nishinikko.co.jp>



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪南支部
なにわ青年部

西宮市上甲東園 5-6-7
吉田 裕子 方

ご挨拶
一年を振り返って
部長 中谷 庄司朗



今年度のなにわ青年部は、「広げよう、なにわの高き心を共に！」をテーマに、茶道を通じて、創り、出会う、楽しさを大切にした活動に取り組んできました。二月の「まほろば茶会」。

西大寺は凍えるような寒さでしたが、真心込めたおもてなしで、お客様には暖かいものを持ち帰っていただくことができましたのではないかと思います。五月の食博呈茶では、大勢の一般来場者の方々に茶道の魅力をお伝えすることができました。六月の天神祭献茶船では、御鳳輦船へのご奉仕という

貴重な体験をしながら、なにわの夏の風物詩を特等席で楽しむことができました。八月には納涼会を兼ねて「落語の会」を開催。大笑いしながら、茶席にも通じる「間」の妙を学びました。九月には住吉大社献茶式での副席を担当し、お家元をお迎えする栄に浴しました。十月には「上善は名水の如し」と題し、京都・伏見に名水を求め、お茶をいただくという事業を実施しました。伏見稲荷の山頂でいただいたお茶は格別。自然の恵みをいただくことができました。さらには、教養講座やブロック研修会、様々な茶会への参加等、振り返ってみれば、誠に中身たっぷりの充実した一年間でした。また、今年度からは、なにわ青年部OB会「アラベエ会」が発足し、OBの皆さんとともに活動できる機会が増えたのも特筆すべき出来事でした。

なになわ青年部の皆さんに

新春初茶会

まほろば茶会

奈良・西大寺
二月二十二日

まだまだ寒さの残る二月二十二日、なにわ・永和青年部の合同で新春初茶会を西大寺にてしました。なにわ青年部は薄茶席を担当しまして、座礼棚というお棚

でのご奉仕でした。親先生の方々を始め、沢山のお客様に来て頂き、凍えるような寒さも吹き飛ばす程のおもてなしの気持ちでお迎えする事が出来たと思えます。何度かお客様には不具合があったとは思いますが、その失敗を糧に今年も更なる頑張りで精進していきたく思います。今後ともご指導の程、宜しくお願い致します。有難う御座いました。

OB会発足式

六月二十六日



天満橋にある本格会席「大乃や」。その別店なるこちらにも本格的なイタリアンが楽しめる「イルピアット」でなにわ青年部OB会、その名も「なにわアラベエ会」の発足式が開かれました。現役・OBの方々が合せて

沢山の参加者が集まる中、なにわ青年部OBでもあり現在南支部の幹事長もされている、林宗由先生が来賓としてご挨拶されました。「今日は来賓としてではなく、一OBとして出席させてください」と語る林先生を始め、多数ご出席

食博覧会

五月六日

四年に一度南港のインデックス大阪で開催される世界の食べ物が集まる食博覧会。沢山の会場の一つに呈茶席としてお客様に抹茶をお出ししました。ゴールデンウィーク中の開催もあってか、沢山のお客様が来場しており毎席本当に大勢のお客様がよばれてきていました。普通のお茶会とは違い、一席毎に何人で何席するという物ではなく、時間内に入れ替わりしながらのお呈茶でしたので、普段お茶会に慣れた方でも大変だったと思えます。総数一〇〇〇人を超えるお客様への呈茶は、皆慌しく動いておりましたが、無事に済みました事に心地よい疲れと共に、ある達成感を覚えました。

各種チェーンコンベヤ及びその周辺機器・設計・製造・販売

テイサ産業株式会社

代表取締役 尾山 聡 一

本社 〒569-0832 大阪府高槻市唐崎中3丁目2番10号
 大阪営業所 TEL(072)678-6296 (代)・FAX(072)677-6292
 東京支店 〒110-0008 東京都台東区池之端1丁目1番7号
 (フロスビル)
 TEL(03)3836-3651 (代)・FAX(03)3836-3767

西日本営業所 (0836)41-6800 (代)
 宇部工場 (0836)41-6800 (代)
 北海道事務所 (0134)61-5400 (代)
 大阪工場 (072)678-6292 (代)

http://www.teisa.co.jp

なにわ随一 和田八

かまぼこの

〒553-0003 大阪市福島区福島5丁目4番21号
 TEL.06-6346-7701 FAX.06-6346-7702
 フリーダイヤル 0120-888012 [受付時間 A.M.9:00~P.M.5:00]
 ホームページアドレス <http://www.wadahachi.co.jp>

天神祭献茶船

七月二十五日

薄雲が空にかかり、今も雨が降りそうな中、天神祭が始まりました。

毎年ある献茶船ですが、各支部が担当するのは4年に一回。慣れない船の上での呈茶やお手前と天気もあり、正直不安ばかりでした。

しかしいざ始まってみますと心配していた天気の方も回復しはじめ、ご来賓の方々も無事に乗船され、献茶船は出発しました。

献茶も終わり、日も暮れ始め暗がりの中での呈茶も苦勞しながらも終了し、後片付けをしていますと、勞ってくれるかの様に間近で盛大な火花が咲き乱れました。



暑氣払い

繁昌亭にて
八月二十二日

蝉の鳴き声はまだ暑さを誘い、外に出るのも億劫になりますが、沢山笑って美味しい物を頂き、暑さなど吹き飛ばそうと参加しました。

住吉大社献茶式

九月二十九日

九月二十九日、小雨降りしきる中で住吉大社献茶式が始まりました。なにわ青年部は永和青年部と合同で副席の立礼席を吉祥殿でさせていただきました。

鵬雲斎大宗匠お好みの、「知新棚」でのお手前という事でしたので、お手前当番の慣れない方は、前日の準備の時から、他の会員の方達と最終確認等をしており、当日に粗相のないように勤めていました。会場も広く、当日の天気に関わらずお客様も大勢来られていたもので、お手前当番の方はかなり緊張されていた



桂ぎこば氏を始めとするベテランの嘶家達が次々と語る落語は、例え以前聞いた事のあるような話でもやはり話しに惹きこまれ、その後の食事も一段と美味しく感じました。

茶席では笑いを取るとまでは行きませんが、お道具や趣向等をお客様に伝える上での話術として通ずるものがあるのではないかと思います。

と思います。

坐忘齋御家元もお献茶式の後に、来賓の方々と一緒に呼ばれに来て頂き、なにわ・永和両部長がご挨拶していましたが、終始笑顔の御家元を拝見していますと、疲れも吹き飛んでしまいう程、心地よい達成感に満たされた想いでした。

名水事業

上善は名水の如し
十月四日

十月四日曜日、前日までの雨が嘘のように晴れ上がり、まさしく大安と言え程見事な秋空が広がりました。今回は、茶の湯ではとても重要な物と言え、また私達の生活にも不可欠な水に関しての事業です。

場所は伏見稲荷大社にて、元来伏見は「伏水」と書かれる程名水の場所と云われ、沢山の滝や酒造所がありました。

いざ、伏見稲荷を登り始めますと、日頃の運動不足を後悔しつつも、数多の鳥居に誘われながら一歩、また一歩と登った末の絶景は例え様のない達成感と爽快感で心が満たされました。

ご祈禱も済ませた後は名水ある場所は銘酒在り、月桂冠酒造の見学をしました。酒蔵の中や、昔からの酒造の方法と現代の方法の違い、管理設備等を詳しく教えていただき、更に利き酒のサーブスまで。

素敵な事業に参加させて頂き、ありがとうございます。



ハトム・ボタン・リベット等のファスニング資材の製造

カネエム工業株式会社

KANE-M 代表取締役専務 島田真輔

〒581-0813
大阪府八尾市泉町1丁目93番地
Tel 072-999-1231 Fax 072-998-7744
E-mail kane-m@alpha.ocn.ne.jp
URL <http://www.kanem.com>

NKKKQA ISO 9001
JAB QMS, EMS Accreditation R006, RE018

HARMONY & SINCERITY
SINCE 1902

中谷運輸株式会社

大阪府港区海岸通1-5-22 〒552-0022
Tel.06-6572-5021(代) Fax.06-6574-1023
<http://www.nakatani-grp.com>


nakatani



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪北支部
天神青年部

大東市川中新町 1-201
総括幹事 畑中成子 方

ご挨拶

部長 青山総一郎



今年の年間テーマとして、「メンバー一人ひとりが一服のお茶を通じて高めよう！人間性！公共性！連帯性！」を掲げて運営を推進して参りました。今年の天神青年部の特徴として、一つひとつの物事に対して今まで以上にこだわって自信を持って運営が出来たこと、また今までと違った対象者に対して茶道の普及が出来たことや今まで以上にメンバーが連帯感をもった運営が出来ました。

これもひとえに大阪北支部の親先生をはじめとして関連関係者に心より感謝申し上げます。

中間報告会

七月十一日(土)
於 生涯学習センター

「中間報告会&合同会議」

原田 貴世

本年度の中間報告会は初めてなにわ津青年部と合同で行われました。その後、合同の会議、ボウリング大会、親睦食卓会と盛り沢山なスケジュールでした。

会議では普段と違い少し緊張感のある雰囲気の中、両青年部でいろんな意見交換が出来ました。ボウリング大会では、ゲームを通じてお話しした事のない方々



も一緒に盛り上がり楽しい交流が出来ました。

同じ大阪北支部ですが普段なかなか交流の場がないので、交流を深める事が出来た有意義な一日でした。

畑中 成子

本年度も前期が終了し、その報告会を計画致しました。今年の報告会は、部長とご相談の上、年に一度の合同茶会やお献茶、総会で共に活動するなにわ津青年部のみなさんと懇親を深める事を第一目的として合同で行うこととなりました。

両青年部の前期の行事・会計報告を行い、お互い参考となった点もあったと思います。

そして、会議の後は第一次懇親会。桜橋ボールにてボウリング大会を開催しました。両部長提供の豪華景品を目指し、参加者は益々力が入ったことでしょう。

続いて第二次懇親会。大阪駅前第一ビル十一階「老房」にて。天神・なにわ津の垣根を越え楽しく盛り上がりしました。

後期には、豊国神社での合同茶会と成田山のお献茶副席を控えておりますが、両青年部心一つに成功裡に終える事ができる！と実感できた一時でした。

夏の学生茶会

七月二十日(月)
於 銀山寺

大林 郁子

七月二十日海の日に学生と合同のお茶会を催す事となりました。

日常では女子高生と接する機会がなく、私自身が女子校を卒業して以来ということもあり、今の高校生がどんな風なのか、どんなお茶会をするのかとても楽しみにしていました。

道具やお菓子はお客様に少しでも涼を感じて頂くとうとガラスや平茶碗が用意され、青年部席では溜精棚、水風炉と夏らしいお道具でした。

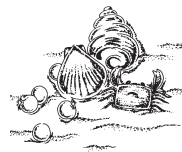
学生席は立礼席で、可愛い貝と蟹の形のお干菓子を出して下さいました。お点前、半東の方は緊張した面持ちでしたが、しっかり覚えて大勢のお客様の中、接客してくださいました。

楽しくお茶をしているのかな？と感じましたが、それが初めての事で緊張している事が分り、高校生らしい所も見えて、少しホッと安心しました。

青年部は嬉しい事に定期的にお茶会をさせて頂いているので、入部二年目の私

は少しお茶会慣れしつつありました。

お茶を楽しむ事は大切だと思いますが、学生の姿を見て緊張感を持ってお客様をおもてなしする大切さを思い出し、毎回初心を忘れずに、と改めて思いました。



石井 智子

毎年催されている、学校茶道のお茶会で、今年は初めて青年部がお茶席をもたせていただきました。

「学茶とのコラボレーション」ということで、どんな感じのお茶会になるのだろうと、とても楽しみにしていました。

当日は、朝から雨となりましたが、私たちの思いが通じたのか、お昼頃には上がり、たくさんのお客様がお見えになりました。

学生さん達がとても初々しく、一生懸命に取り組んでいる姿に刺激されて、私達も初心に帰ったような気持ちで、充実したひとときを持つことが出来ました。

機会があれば、また何かの形で学茶の方々と「コラボレーション」してみたいと思います。



HAGOROMO
株式会社 羽衣組
〒660-0882 尼崎市昭和南通7丁目168番地
TEL06-6411-4301 FAX06-6411-4747

世界初をカタチに。
あらゆる設計から製造まで世界初の提案



SUNPAC
株式会社 サンパック
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-17-14 江坂吉川ビル4F
TEL: (06) 6369 - 5681 FAX: (06) 6369 - 5688
http://www.sunpac.co.jp/

合同茶会

「テーマ「みのり」」

九月二十七日(日)

於 豊国神社

古川 文子

九月二十七日、豊国神社で行われました合同茶会に、お点前とお運び担当で参加させて頂きました。今回は、青年部でのお点前デビューでした。

九月下旬にも関わらず三〇度を超す晴天の中、エアコンのない儀式殿で汗だくになりながらのお点前、のどがカラカラになりながら、十二席が目まぐるしく過ぎていきました。

ただ、その中で、やっぱりお茶って素敵だなと感じた瞬間にたくさん出会えることができました。

からからせんべいを割った時に「わぁー」という歓声。せんべいを割る時は受付で渡した袋懐紙を使ってくださいとの説明では「なるほど」と言った感心の声。席入りの際の祭囃子に気付かれてその雰囲気を楽しんでいる様子。稲穂の飾りが青年部員のお父様の作と聞いてその協力体制に微笑ましく思われていること、等々。こちらの意図したしつらえ



を楽しんでいるお客様の反応を間近で感じる事ができ、その時その茶席から生まれる亭主側と客側の一体感に非常に感動を覚えました。

私は、お茶会に参加していてもまだどちらかという「お客さん状態」ですが、ひとつひとつ自分ができることを見つけていき、お茶会を通じて得られる感動をもっともっと味わっていきたいと思っています。

卒業おめでとうメッセージ

渋谷 英子

また「ふれ太鼓」では、

去る九月二十七日に合同茶会が豊国神社にて開催され、テーマも「みのり」豊稷を祈るゝに相応しく、天神・なにわ津がそれぞれ個性豊かに趣向を凝らした素敵なお茶会となりました。今回の合同茶会が青年部として最後の務めとなりました。お水屋担当でしたが、裏方の重要なポジションとして最後にいい機会を与えて頂き、とてもいい勉強になりました。改めて感謝申し上げます。

酒匂みゆき

『実り多きお茶会になりますように』と大豊作を祈念し開催いたしました合同茶会。爽やかな秋晴れの中、三百名余りのお客様にご来臨賜り、皆様とご一緒に多くの収穫をさせていただきましたことができましたことを大変感謝申し上げます。各席の趣向に様々な実りの秋を感じていただきましたようで数々の感嘆の声をいただきましたことが私達にとりまして一番の大収穫です。今後の青年部活動も更に実り多きものになりますようにと願って合掌。



卒業にあたって

小林 千恵

平成八年総会に初参加してから約十三年間、青年部会員としていろいろな経験をさせて頂きました。総括幹事をさせて頂いた時に、写真入の名簿に自己PRとして書いたこと。「人生、なにがあっても前向きに考えていきたいと思っています。この二年間も、天が与えた自己成長の絶好のチャンス(?)と思って頑張っています。」これからもその言葉を忘れず、お茶に精進していこうと思います。ありがとうございます。

卒業を迎えて

寺野 不裕古

私が青年部に入らせていただいたのは平成六年のこと。まだ新青年部に移行してまだ間もない頃だったと思います。同じく青年部出身の母に連れられて行ったお茶会が楽しくて、自分でもやってみたいと思ったからです。ところが入っていた日々に怪我をして入院。結局は一年を棒に振りました。せめて最後までには有終の美を：と思っていたのに、やっぱり最後も怪我で入院。ツイテナイですよ。それでも在籍中には普段なら行けない場所に入れていただいたり、手作りの作品を作ったり。私なりに楽しい日々を過ごしました。特に今年最後のということ、で天神祭のお船に乗せていただいたのですが、これは生涯忘れることのできない楽しい思い出になるはずですよ。

すでに卒業をされた諸先輩方、そして現在青年部で頑張っておられる皆様には本当にお世話になりました。頼りないOBではありますが、お茶会の折にはぜひお誘いくださいませ。長い間、本当にありがとうございました。





題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪北支部
なにわ津青年部

枚方市香里園山之手町48-20
飯田 理加子 方

ご挨拶

部長 塩谷 将規



なにわ津青年部の部長を
拝命してから早一年が過ぎ
ようとしています。この度
のご縁を頂くまで茶道の世
界に触れることのなかった
私ですが、親先生方や青年
部の皆様のご厚情を賜り
ながら、日々新たな学びを
賜る貴重な時間を楽しく過
ごさせていただけてきまし
た。

振り返ってみると、十二
月に参加した次期部長研修
会が私の淡交会の人間とし

てのデビュー、その後には総
会で初めてメンバーの皆さ
んにご挨拶をさせていただ
きました。人生初めての茶
会は、西支部さんの合同茶
会。色々と勉強になりました
た。(なれない正座に足が
しびれて大変でした!)人
生二度目の茶席は何と水無
瀬の献茶式、献茶を間近に
拝見した後、お家元と同じ
茶席でお茶を頂くという非
常に緊張した経験もさせて
いただきました。

この頃の私は、(正直申
し上げて)本当に私で大丈夫
なの!?と感ずることしき
りでした。

そんな私が何とか部長職
をやってこられたのは、先
生方やなにわ津青年部のメ
ンバーの皆さん、そして同
じ北支部の天神青年部の青
山部長や松山副部長をはじ
めとする皆様たちのおかげ
です。本当に何と感謝を申
し上げてよいやら。

あらためて人という存在
の暖かさを感じ、励まされ、
今日に至っております。今
年は慣れるだけで精一杯と

いう一年でしたが、来年は
その皆様のご厚情にお返
しをする年にしていきたい
と思っています。私の目指
すのは、「来て」楽しい、
「して」楽しい、なにわ津
青年部!です。するべきこ
とはしっかりと、楽しむ時
はみんなで楽しむ。メリハ
リがあり、楽しさもある青
年部にしていきたく存じ
ます。

「活気あるなにわ津青年
部」実現に向け努力してま
いる所存ですので、皆様の
ご指導ご鞭撻ならびにご厚
情のほど宜しくお願い申し
上げます。

ご挨拶

副部長 俣木 健



この度、なにわ津青年部
塩谷部長の下、副部長とし
て仰せつかっております俣
木 健でございます。「茶
道」については、まだまだ
若輩者でご迷惑をお掛けす
る事が多々あるかと思いま

すが日々邁進していく所存
です。先ずは皆さまと一緒
に楽しくやり甲斐のある活
気溢れるなにわ津青年部に
していきたいと思えます。
やはり何事も楽しくなけれ
ば、向上心や積極性は生ま
れないと思えます。メリハ
リのある活気溢れる青年部!
これからも塩谷部長と共に、
少しでも皆さまのお役に立
てる様に心掛けて参ります。
今後とも皆様のご指導、
ご協力の程、どうぞ宜しく
お願い申し上げます。

水無瀬神宮献茶式

四月五日



野末 奈津子

四月五日、野外で自然の
心地よい春の日差しの中で
の野点席の予定が、あいにく
昨日の雨で、急遽、室内
でのお茶席となりました。

今回正会員として、初めて
参加させて頂き、野点席を
楽しみにしていた私にとっ
ては、残念なスタートでし
たが、突然の室内でのお茶
席にもかかわらず、先輩方
の敏速でスムーズな対応、
臨機応変な対処等を身近で
感じる事ができ、たくさ
ん学ぶことが出来ました。



当初はお役に立つのだろ
うか?という不安の中での
参加でしたが、先輩会員の
皆様方はそんな私にあなた
かく指導してくださり、ま
た、お運びだけでなく、水
屋等いろいろな経験もさせ
ていただきました。おかげ
さまで緊張することもなく、
私自身お茶会を楽しませて
いただくことができました。
また、最後にはお茶席にも
入れていただき、水無瀬神
宮の有名な名水にて、お茶
を頂戴し、皆様の温かいお
もてなしが伝わり、穏やか
な気分になさせていただきました。

した。

私のような経験の浅いも
のにも優しく指導してくだ
さった皆様様に感謝の気持
ちでいっぱいです。お茶会
の帰りは、朝の日差しに負
けないくらい心地よさを
感じられた一日となりました。
私自身、今度、少しでも
皆様のお役に立てるよう
に日々努力していきたいと
思っております。ありがと
うございました。



食博覧会

五月吉日



「食博覧会」に於いて、五月八日から十日の三日間裏千家淡交会大阪北支部が呈茶を担当されるにあたり、天神・なにわ津両青年部も



お手伝いさせていただきます。

一席、四百名のお客様で三席で千二百名のお客様にお茶を召し上がっていただきました。会場も広く、お着物でのお運びも最後の方は足を取られないようにすることだけで精一杯でした。お客様から「お茶が美味



しかった」とお声をかけて頂いたことが何よりの励みとなりました。大勢のお客様にお茶を差し上げる機会を与えていただけたことに感謝いたします。



奉仕茶会

大阪城ケアホーム
九月六日

横井 明子

大阪城公園駅にほど近い、川沿いの静かな場所にある「大阪城ケアホーム」にて、奉仕茶会を開催させていただきました。まだまだ残暑厳しく蒸し暑い日でしたが、浴衣を着て会員とその家族等十三名で訪問しました。

毎年寄せていただくようになってから数年経ちますが、おじいちゃん、おばあちゃんも私たちの顔をしっ



かり覚えていてくださって、「あなた去年も来ていたなあ。」と声をかけていただくおじいちゃんもいらっしゃいました。希望者には、茶筌振りも体験していただきました。中には「学校で、茶道か華道どちらかの授業が必須科目になっていたの、私は3年間茶道の授業を受けてたのよ。」と、懐かしそうにご自身でお茶を点てて、美味しそうに召し



あがっておられるおばあちゃんもいらっしかったです。感動して涙されたおばあちゃん、お菓子が美味しいからおばあちゃん、ほんのひとおばあちゃん、楽しんでいただけただけで、私たちも「来年も来ますので、またお会いしましょうね！」と笑顔で帰路についたのでした。



青泉

題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 堺支部

和泉青年部

堺市西区浜寺船尾町西5-99 貴田 香代子 方

広げよう友情、伝えよう未来へ お茶を通して、協働し共感できる仲間づくりを!

ご挨拶
部長 貴田 香代子

時がたつのは早いもので、和泉青年部の部長を拝命して一年がたとうとしていきます。当初は私に部長が務まるかと不安でいっぱいでしたが、会員の皆さん、親支部の先生方に支えていただきここまで参りました。ありがとうございます。

合同総会

二月一日
和泉シティプラザ

二月一日(日)和泉シティプラザにて今年度の総会が行われました。毎年このことから、総会に参加すると新しい年の始まりと「今年こそ」という思いでいっぱいになります。

総会の前に大仙青年部の皆さんと一席を共にさせていただき、わいわいとした暖かい雰囲気の中でお茶

今年度は二月の大仙青年部との合同総会に始まり、五月に小寄せ茶会、十一月に桂釜での作陶を実施いたしました。十二月には総会・納会茶会を予定しております。この一年、部員の方たちとともに楽しめる行事を心がけてまいりましたが、参加者が少なくなってきたのが現状です。

これからの一年は、よりたくさんの方に参加いただくためにも、会員相互のコミュニケーションをいっそう深め、充実した楽しい青年部となりますように努めてまいりますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。皆さんのご参加をお待ち申上げています。



をいただくことができました。大勢の皆さんと一緒させていただくのが久しぶりだった私は何だかとても

新鮮な気分です、こういう瞬間もまたお茶をやっていてよかったなあと思うひとときでした。

また総会では行事報告と今年の行事予定の発表を担当させていただきました。力不足ですが事業委員長を今年も務めさせていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。その後、事業委員会で分科会を行い、今年の行事について委員の皆さんから意見をいただきました。私一人ですうどうしようと思っていたのですが、皆さんにたくさん意見やヒントをいただきました。人数が少ないなかでの活動となりますので、事業委員として貢献できるよう努めたいと思います。

私は私生活では海外と関わる仕事をしており、日々悩まされるトラブルのほとんどが「違い」から生じるものです。言葉の違い、考え方の違い、環境の違い。簡単にそれらを克服できず、解決策を模索する毎日です。そんな中でお茶や青年部の活動を通じて、「日本人であること」をじっくりと見つめなおし、それを受け止めるように生かしていくか、自分なりのヒントが少しずつですが見つかっている気が

します。このご縁を大切にしていきたいと思えますので、これからもどうぞよろしくお願いたします。

神山 留美



平成 21 年度 行事

1月25日(日) 淡交会初茶会 南宗寺	8月29日(土) 大宗匠講演会 コスモシアター
2月1日(日) 合同総会 和泉シティプラザ	10月18日(日) 利休のふるさと堺大茶会 南宗寺
5月31日(日) 小寄せ茶会 南游菴	11月1日(日) 作陶体験 桂窯
7月26日(日) 納涼茶会 和泉シティプラザ	12月20日(日) 総会・納会茶会 朝雲庵

平成 22 年度 行事予定

2月 初総会	10月 堺まつり
未定 小寄せ茶会	12月 総会・納会茶会

¥1,260

ほんのり、ほんのり... まっしろ、うすももいろ... かおりとろるおいのせつけん... 和はんかち... 「はなうさぎ」ぶちぎふと、「はなうさぎ」

株式会社マスター 〒593-8302 大阪府堺市西区北条町2-30-2 TEL.072-278-2244 www.mastersoap.co.jp

小寄茶会

五月三十一日
南游菴

夏の気配が感じられる頃、和泉青年部では、会員の親睦を深めるため、会員だけで茶聖千利休のふる里堺にて茶道具を扱う「小森商店」の中の茶室「南游菴」をお借りして、小寄茶会を催しました。ビルの中にあるとは思えないほど落ち着いた雰囲気の中、小間にて続き薄茶と、立礼の二席を設けました。



本席では、会員の手作りのお茶碗や、干菓子盆などを持ち寄り、青年部らしい感じの趣向にしました。

また、立礼席では、手桶四季草花の水指や、色絵三つ人形の蓋置など、色をふんだんに取り入れた席で、お菓子もマレーシアの南京豆で作られた珍しいお菓子を一服頂戴いたしました。

今回は、会員のみで人数は少なかったのですが、和気藹々とした雰囲気での親睦を深めることができましたと思います。

植村 純子

(社)貝塚青年会議所 創立五十周年 記念講演会

「伝えよう日本の心」
講師 茶道裏千家前家元
千玄室大宗匠
八月二十九日
コスモスシアター

(社)貝塚青年会議所創立五十周年記念講演会「伝えよう日本の心」における呈茶のお手伝させていただきました。大宗匠の講演を拝聴できるとあって、参加を楽しみにしていました。

作陶体験

十一月一日
桂窯

青年部に入って初めての作陶が、桂窯。何もわからないままに作ったお茶碗は、どっしりとした鉛色でした。

それから十数年。久しぶりに手びねりのお茶碗に挑戦したいと思っていたところに、桂窯での作陶を企画する機会が！今回は黒茶碗にしたい、だから形は丸みを帯びた可愛らしいもので、イメージもしっかり持ち、当日を心待ちにして



午前からの呈茶の部では開始時間前からたくさんのお客様が並べられ、お水屋では慌しく準備に追われました。午前の部も終わりにさしかかった頃、大宗匠が呈茶にお越しになられ、またお



いました。残念ながら、青子先生は個展のためご不在でしたが、とても親切な先生のご指導のもと、着々と作業を進めました。不思議なことに、以前より上手く削ることが

でき、イメージに近いものを作れたような気がします。驚いたのは、内側を削っていくにつれて、外側の指の感触を感じることができたことです。1kgの土を400gまで削るのは、汗がにじんできるといっていいかもしれませんが、なかなか楽しかったです。茶碗は、一つずつ



水屋にも足を運んでいただきました。お水屋で用意に一生懸命になっていた私は、予想外の訪問に驚き、大宗匠のお気遣いに疲れも忘れることができました。大宗匠の講演の演題は「前向きな姿勢で」でした。一時間以上にわたる講演になりましたが、その長さは感じることもなく、大宗匠のお話に引き込まれました。戦時中の特攻隊員として死の直面に立たれたお話、国連の記念事業でお茶を点てられたお話、また正しいお辞儀の仕方では演台の前まで出てこられ実際に何度もお手本を見せてくださいま



窯で焼いていただけのこと。できあがりを楽しみます。このような体験は、違った面から茶道を見つめることができる、と思えました。

岩井 利佳子



した。途切れることのない話題で、あっという間に講演は終了しました。人間関係が希薄になった現代社会において、お茶の果たせる役割を実感することのできる講演でした。

富士松 まゆみ

大仙青年部 年間テーマ

深めよう絆、つなごう心の輪



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 堺支部
大仙青年部

堺市堺区熊野町東 1-2-22
松倉 正一 方

ご挨拶

部長 松倉正一

本年も、予定しておりました行事が無事に終える事が出来ました。これもひとえに親先生・育成委員会の先生方はじめ、諸先輩方の御指導と皆様方の御協力の賜物と深く感謝いたします。今年度は各委員会行事において教養を深め、青年部主催として大寄せ茶会を催し、多数の皆様にお越しいただきました。青年部では、まず自身身が楽しんでいられるかどうか大切だと思います。義務感で嫌々では何事も向上は望めません。団体活動においては「みんなで共に楽しむ」ことが大切です。感謝や思いやりの気持ちを持ちながら、会員が楽しいと思える青年部を目指していきたいと思っております。今後ともより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

和泉・大仙合同初総会
二月一日(日)
和泉シテイプラザ

前日の雨がうそのようなぼっかばかの素晴らしいお天気に恵まれた中、和泉シテイホールにて初総会が行われました。一席目・十時、和泉大仙青年部会員の薄茶席からスタートして私はお席に入らせて頂きました。美味しいお抹茶に主菓子は金箔ののった薯蕷饅頭、手作りの干菓子。いつものことながらホッとさせてくれます。



そして二席目は先ほどとは打って変わって緊張感のある親先生のお席が始まりました。その後、別室で昼食、総会と行われましたが、私はお茶席の後片付けの為にそのまま青年部の他三名と水屋に残りました。これも青年部に入って良かったと思える一つの楽しみで、他の社中の方々との交流もあり、お茶を通して色々な事を経験できる場であり、これからも(青年部定年まで)青年部で茶道を楽しんでゆこうと思っております。

野村 直美
抹茶作り体験
五月十六日(土)
福寿園宇治工房
新緑が薫る頃、素晴らしい風景の宇治橋を渡り福寿園宇治工房に着きました。工房に入ると皆でしっかり手を消毒し、福寿園の方から石臼の構造の説明や挽き方を教わりました。想像以上に重く、白を回す加減も難しく、抹茶が粗くなります。いかにお茶屋さんの抹茶が絶妙な細かさであるかを実感できる良い経験させて頂きました。自分で挽いた抹茶で最良目もあり、御自服は格別な味わいでした。



美味しいお茶を作るには石臼を挽く速度も大切でした

平成二十一年度年間行事

- 二月一日(日) 和泉・大仙合同初総会 和泉シテイプラザ
- 三月二十九日(日) 小寄茶会 開口神社
- 五月十六日(土) 石臼で抹茶作り体験 福寿園 宇治工房
- 七月二十六日(日) 納涼茶会 主催 学校茶道連絡会・青年部・青年部育成委員会 和泉シテイプラザ
- 八月二十九日(土) 社団法人員塚青年会議所創立五十周年記念事業 鵬雲斎大宗匠講演会 呈茶 コスモシアター
- 九月二十七日(日) 佐川美術館ツアー 佐川美術館・自牟禮ヴィレッジ
- 十月十七日(土)・十八日(日) 交流行事 松山支部にきたつ青年部 堺まつり・堺名所見学
- 十月十七日(土)・十八日(日) 堺まつり
- 利休のふるさと大茶会 南宗寺
- 十一月十五日(日) 大寄せ茶会〜堺びより〜 開口神社
- 十二月二十日(日) 総会・納会 小森商店・南遊菴

佐川美術館ツアー

九月二十七日(日)
佐川美術館・白牟禮ツイレッジ

秋晴れの清々しい気候の中、佐川美術館・吉左衛門館の見学ツアーを行いました。歴史漂う近江八幡歴史保存街道の中にある、「たねや」「クラブハリエ」で、骨董品に囲まれた昼食。その後、佐川美術館に移動。広々とした池と美術館、そして茶室を望む素晴らしいロケーションの中で野点のお呈茶をいただきました。その後、館内見学で東南アジアの人々の暮らしの中で

交流行事

十月十七日(土)・十八日(日)
松山支部にぎたつ青年部
堺まつり・堺名所見学

寄稿 にぎたつ青年部

福田倫子部長

利休さんゆかりの堺の街と南宗寺、一度は訪ねてみたいと思っていた処、LT同期のご縁により、このたび青年部の研修旅行として行くことができました。

南宗寺では、堺支部のお席に寄せていただき、子連れでご迷惑をかけたながらも、美味しくお茶とお菓子をいただき、感謝感激です。堺の街のあちこちで迎えてくれた南蛮人のイラストや、



大仙青年部の方々の心配り、数々の美味しい堺名物など、お土産のお菓子やお茶碗を手にしては思い出し、また行きたい気持ちでいっぱいです。堺の皆様のおかげで有意義な研修旅行となりましたことに心より感謝申し上げます。



息づいた美術品と吉左衛門先生のコラボレーション、随所に使われている素材の説明に驚嘆し、そのすべてに自然環境との融合が感じられる素晴らしいお茶席をゆっくりと見学させていただきました。寺岡 昌平

大寄茶会 堺びより

十一月十五日(日)
開口神社



大仙青年部として、久しぶりの大寄茶会を十一月十五日に堺・開口神社にて開催させて頂きました。一年以上前から役員会で検討を重ね、親先生・育成委員の先生方のご指導を受けて今日を迎えることができました。

まずは、受付。お客様のお手元に残る記念の品をと考えて、会員がひとつひとつ手作りした布製の袋に紙小茶巾を入れてお渡ししました。濃茶席は、男子席。少数精鋭?男性会員5人繰り出で、お点前・半東・お運びの全てを担当しました。今年で卒業となる会員も最後の勇姿を見せてくれました。薄茶席は、友集棚を使った立礼席。出来るかぎり利休居士の時代に南蛮貿易で栄えた町「堺」らしさを演出する為、洋のお道具を見立てて使う趣向のお席をしてみました。そして点心席。お客様に寛いで頂こうと会員手作りの箸袋をお弁当に添え各テーブルにはお

朝早くから楽しみに来て下さったお客様をお待たせしてしまいましたが、皆さん楽しんで頂けた様でうれ



花を飾り付けました。また今回は都合がつかずお茶会には参加できなかった会員も、手作りの布製袋や箸袋作りには協力してくれて、改めて大仙青年部の良さを実感できたお茶会となりました。奥野 剛士

祝ご卒業
真鍋 光廣さん
とても楽しい思い出を本当にありがとうございました。これからの益々のご活躍をお祈り致します。

しかったです。(受付) ヨーロッパのアンティークやカフェオレボウルなどお道具組みが楽しく、お客様にも喜んで頂けた様で良かったです。(薄茶席) 南宗寺老師が合掌してお茶を召し上がるお姿に感動しました。(薄茶席) 手作りの箸袋を「かわいー!」と言って頂き嬉しかったです。(点心席)



茶道具・華道具・美術工芸・記念品

株式会社 小森商店

直販部：堺市堺区熊野町東3丁2-26 〒590-0946
TEL.(072) 233-3530
FAX.(072) 221-6752

文政元年創業 茶と茶道具の店

松倉茶舗

〒590-0946 堺市堺区熊野町東1丁2番22号
Tel.072(238)6188 Fax.072(222)2728

チャレンジ

～新たな一歩～

ご挨拶

部長
松井 貴裕



今年も押し迫ってまいりました。皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。一年間を無事に終えられること、皆様のご支援ご協力の賜物と厚く感謝申し上げます。

今年もお茶を通して素敵な出会いがありました。ま

ず新しく入会された沢山の
新入会員、紀州青年部の男
性比率には驚きです。

また昨年のきのくに青年
部さんに続き、今年も京都
の洛西青年部さんとの交流
茶会と親睦会、地元では味
わえないようなお持て成し
に楽しい一日と素晴らしい

発行所
淡交会 和歌山支部
紀州青年部
橋本市橋谷 895-1-201
松井 貴裕 方



初茶会

一月十八日
和歌山児童女性会館

親支部と合同の初茶会が児童女性会館にて行われました。

冬空の下の厳しい寒さとは対照的に、温かくほっこりとしたお茶席が設けられ、新春ムードが漂います。

手作りのもち花が赤く色づき、ノスタルジックな風が浮かぶ薄茶席の中はお客様の笑顔があふれました。

300人余りのお客様とのまたとない「出会い」があったことは、何よりの喜びであり、感謝の気持ちでいっぱいです。

菊谷 友里

出会いをさせて頂きました。来年も本年度同様、会員同士の力を合せて素晴らしい出会いがある青年部となるよう努力したいと思っております。皆様のご協力宜しくお願い致します。

最後になりましたが大宗匠、御家元、総本部をはじめ親先生、諸先輩方には感謝を申し上げますとともに今後とも御指導、御鞭撻を賜ります様宜しくお願致します。



会員茶会

一月二十五日
岡陽軒



観梅茶会

二月十五日
紀州田辺梅林

紀州田辺梅林にて観梅の茶会が催されました。

当日は、前日までの風雨からうって変わってぽかぽかの春の陽気に恵まれ、梅林は大変な賑わいでした。

ご家族連れ、仲むつまじい老夫婦、気の置けない仲間同士、若いカップルなどさまざまな方々が訪れ、大正琴の演奏に耳を傾けたり、梅の木の下でお弁当を食べたり、私たち青年部のお茶席にも多くの方が足を運んでくださいました。

大盛況で忙しかったのですが、「お茶、とってもおいしかったよ。」という声を何人もの方からいただき、疲れも吹き飛びました。

野点の茶会ということで、梅を見ながら開放感あふれた肩ひじ張らないアットホーमな雰囲気の中で、楽しくお運びのお手伝いをさせていただきます。

高瀬麻美子

今年の会員茶会は「節分」というテーマで開催されました。

参加させて頂くようになり7年余り、毎回担当される方が基本を大切にしながら、普段とはちがう茶会で会員を楽しませてくれ、こんなお菓子があるんだ、こんな道具の使い方もあるんだと学ばせて頂くことがたくさんあります。

今年もお道具、お菓子、点心と至るところに感動が



あり、有意義な一日を過ごさせて頂きました。次回はどんな茶会になるのか楽しみです。

永田 久美

平成二十一年度行事

●初茶会

一月十八日
和歌山児童
女性会館

●総会・会員茶会

一月二十五日
和歌山児童
女性会館

●近畿第二ブロック
協議会

一月三十一日
グランキューブ
大阪

●観梅茶会

二月十五日
紀州田辺梅林

●京都洛西青年部と
の交流茶会

六月二十八日
京都知恩院華麓庵

●近畿第二ブロック
研修会

八月八日、九日
大阪ハーブトンホテル
南船場

●美野里茶会

十月二十五日
桃源の郷
宮折耕心院



京都・洛西青年部
との交流茶会
六月二十八日
京都知恩院華麓庵



梅雨の季節ではありましたが、真夏日を思わせるような晴天の中、京都・知恩院 華麓庵で洛西青年部との交流茶会を行いました。待ち合いの掛物、鮎の図「香味」と水の流れる音に癒され、清々しい気持ちで始まった交流茶会。

主菓子には、京都でこの時期の代表ともいえるべき「水無月」水無月の上部にある小豆は悪魔払いの意味があり、三角の形は暑気を払う水を表していると言われているそうです。心に残るおもてなしに感銘し楽しい一日を過ごさせて頂きました。また、夜の懇親会では終始和やかなムードでお酒が入ったせいも、大変盛り上がり祇園の夜を満喫しました。

このような交流を通じて、親睦を深め、友好を深める一助となれればと思います。

山下 由美



美野里茶会
十月二十五日
桃源の郷宮折耕心院



紀ノ川市桃山町にある旧家津田屋敷「桃源の郷 宮折耕心院」にて全体茶会を開きました。

「美野里（みのり）茶会」に相応しくなるよう、茶券にはきのこの模様、席札は紅葉柄の台紙に折り紙でどんぐりをあしらひ、点心の箸袋の内側に「村祭り」の歌詞を添えるなど、いろいろと準備をいたしました。当日は心配された雨も降らずさわやかな季候のもと、まず、紀州の大地主庄屋の面影を残す随所に贅沢な趣向が凝らされた屋敷内をご亭主の案内で見学いただきました。

市街地から離れた静かな空間で、床に掛けた「山中無暦日」の語のように、ゆっくりと深まる秋を感じていただけたでしょうか。ご来訪くださった皆様、本当にありがとうございます。

岩本 知香



祝
ご卒業
山添 勝則さん
栗山 由紀子さん
長い間ありがとうございました。今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

人にやさしくそして 環境にもやさしく
初田印刷株式会社
和歌山市吹上五丁目4番40号
電話 (和歌山073) 423-1929番
422-1748番
FAX 428-3001番
E-mail: hatsuta-insatsu@pop.cypress.ne.jp
液晶ポスター HARUE & KEIJI

テーマ：『和気あいあい』

目標：先ずは、自分たちがお茶の世界を楽しもう。 そして、その楽しさを周りの人に伝えよう！



発行所

淡交会 南紀支部
きのくに青年部

和歌山県東牟婁郡串本町くじの川1141-1
八代 かおり 方

ご挨拶

部長
八代 かおり



本年も残すところ、あと少しとなりました。皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
この一年間に予定しておりました行事もほぼ無事に終えることができました。これもひとえに親先生・育成委員会の先生方をはじめ諸先輩方のご指導と皆様方のご協力のたまものと深く感謝いたしております。
私がきのくに青年部の部長を仰せつかって、一年が過ぎようとしています。今年度は昨年より一名減の十七名での活動でした。

今年度一番印象に残っていますのは「楽しい茶道体験」という行事です。南紀支部の先生方が新組織、新体制の青年部をご心配してくださり、青年部育成委員会の先生方にご指導いただきながら、三つの地区で執り行いました。三つの地区それぞれの青年部会員が中心となり、高等学校の茶道部や淡交会一般会員の皆様にご協力いただき、茶道に関わる物作り体験とその後の呈茶により交流を深めるという趣旨で行われました。
内容は熊野地区が和菓子作り、串本地区と新宮地区は竹花籠作りです。
青年部の会員は運営を一人から任せられるのは初めてで、本当によい経験になったと深く感謝しております。また、私自身はこの行事を通じて、青年部の行事は青年部だけで活動しているのではない、南紀支部の先生方に暖かく見守られているのだと強く実感できました。それというのも、日浦幹事長先生がいつも心にかけてくださり、私がどうしていいのかわからなくて困っていると、手を差し伸べて下さったからです。日浦幹事長先生から鮎田副支部長先生をご紹介いただき、青

年部育成行事は鮎田副支部長先生のご指導のもと始まりました。鮎田副支部長先生は竹花籠作りの講師をして下さり、三ヶ所全ての地区の行事に関わって下さいました。



また、学校茶道を担当しておられる先生方からもご指導、ご鞭撻を賜りました。学校長への依頼文の出し方を教えてくださった先生、学校との日程調整や参加者の確認などお忙しいにもかかわらず、率先して青年部と高等学校茶道部の生徒さんを繋いでくださいました。更に、南紀支部の先生方は社中の皆様とご一緒に青年部行事に出席くださいました。

この様に、多くの先生方に支えていただき無事に終えて、盛況に行事を終えることができました。本当に心から感謝いたしております。

南紀支部の皆様、諸先輩方ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、きのくに青年部へのなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。青年部の会員の皆様、頼りない部長を支えてくださりありがとうございます。皆さんと一緒に勉強し、経験を積みながら、成長したいと思えます。そして、和気藹々で楽しい青年部と一緒に作っていきましょう。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

合掌

平成二十一年行事	一月十八日	新年総会
	三月十五日	新宮市商店街祭 (西村記念館)
	六月二十八日	勉強会 京都へ 大徳寺茶会
	七月四日	青年部育成事業 熊野地区・和菓子づくり (木本高校)
	七月二十日	青年部育成事業 串本地区・竹花籠づくり (串本文化センター)
	十月	青年部育成事業 新宮地区・竹鼻籠づくり
	十月二十五日	あけいん熊野詣 呈茶 (那智大社)
	十一月三日	佐藤春夫筆塚協賛茶会 (新宮市民会館)
	十一月八日	新宮市菓子祭り
	十二月	総会

勉強会 大徳寺にて 山口 優子

六月二十八日(日曜日)

に私達「きのくに青年部」は、大徳寺へ行って参りました。日帰り勉強会ということで、出発は一番早い人で早朝五時でした。午前十一時過ぎくらいに京都に着し、精進・鉄鉢料理の「泉仙(いずせん)」さんで昼食をとりました。精進料理という事で動物性のもは一切使用しておらず、植物性の素材に工夫を凝らした味付けでとてもおいしくいただきました。食べ終わった際は、全てのお茶碗が大きいものから順に重ねられるということだったので、皆さん試しておられました。たくさんあったお茶碗が見事に一つにまとまりみんなに笑顔がこぼれておりました。帰りの際には、



こちらの「手作りわらび餅」をお土産に買っている人がたくさんおりました。

その後には茶席の順番をとり、時間までは待合となっていた「大徳院」でしばし休憩のひと時を過ごしました。この「大徳院」は普段では拝観できないそうですが、利休の「月命日」ということで待合になり、お茶席もひらかれていたそうです。この日は日曜日ということもあってか、ものすごい数の人たちがお茶席に参加しようとして来られていたの、私たちも順番がくるまで待合で一時間以上は待っておりまして。なかなか時間がかかりそうなので、その間に大徳寺内の景色に癒され、大徳院での景色に癒され

れながらおしゃべりしたりと、各々が穏やかに時間を過ごさせていただきました。そして、ついに楽しみにしていたお茶席です。人数が多いので、一席に三十人ほど入りました。表千家のお席でしたので、手順などが違っていきなり興味深く拝見できました。最初に主菓子が出されたかと思うと、続いてすぐにカラフルな豆菓子が出され、それからお点前が始まりました。そして、お薄茶も続けて二杯出していただきました。この日はとても暑い日だったので、二服目のお茶碗はガラス製のお茶碗で「とても涼しげで良いな」と感じることが印象に残っております。大人数だったこともあり、まともに拝見もできずに退席してしまいましたが残念でしたが、機会があればまた参加したいと思いました。

その後は、帰りの時間までの一時間ほどで、各々お土産を買ったりして楽しんで岐路につきました。こういう機会がないと京都まで足をのぼすということがなかなかありませんので、「ありがたい企画をたてていただいたなあ」と部長の八代さんに感謝しております。お茶席での作法な

ども、まだまだまともにもできませんが、これからも参加できるイベントには積極的に参加して、楽しみながら精進していきたいと思えます。



祝ご卒業

玉置浪代 さん

いつも優しく私たちのことを見守ってくださりありがとうございました。何をすべきかわからずにいると、いつも優しく声をかけてくださったこととても感謝しております。長い間お疲れ様でした。

日本のこころ 上 景子

七月四日青年部育成事業の本高で開催された「和菓子づくり」に参加させていただきました。

私は普段のお稽古でもお菓子を頂くのをとても楽しみにしております。でも自分で作るといのは苦手意識が強く、「よう作るかな、形になるかな、」と始まる前は少し不安でおりました。講師には昨年度に続いて新宮市の「福田屋」さんに来ていただき、今回は夏のお菓子という事で、朝顔をかたどった練りきり、葛餅、蕨餅の三種を教わりました。家庭でも作れるようにと特殊な道具を使わずに出来るように作り方を工夫してくださり、鉛の包み方のコツ等を丁寧に教えて頂いたりして、思ったより簡単にそれなりのお菓子ができました。職人さんのようにはいきませんが・・・葛餅、蕨餅は食感も見た目も涼感があり、練りきりも朝顔がいかにも初夏を現しています。練りきりは材料が同じでも、ちょっとした色や形の工夫で春夏秋冬さまざま

ま季節を、繊細に表現することができたのだなあと不思議に感じました。また学校茶道の高校生の皆さんと、親支部の一部の方と一緒に参加させていただいたのですが、世代間を越えて日本の伝統文化を学ぶことができ、日本のこころが伝えられていくのだなあと実感し、とてもうれしい気がいたしました。



同風

機関紙名 命 鵬雲齋大宗匠
 題 字 揮 毫 納屋宗淡宗匠
 発行所
 (社)茶道裏千家淡交会青年部
 近畿第二ブロック
 発行人 ク
 ブ ロ ッ ク 長
 八 木 宗 新



|| 利休居士道歌 ||
 その道に
 入らんとする心こそ
 我身ながらの師匠なりけれ

第一回、第二回 平成二十一年度 連絡会会議 報告

今年度は二回の連絡会会議を開催いたしました。
 第一回は、一月三十一日(土) グランキューブ大阪にて開催いたしました。

八木ブロック長挨拶の後、ブロックスタッフ紹介や出向者名簿の確認、本年度作成予定のブロックホームページの件、平成二十二年度開催予定の淡交会青年部設立

六十周年記念事業海外青年奉仕隊(仮称) 豪州ミッションの準備、経過についてなど報告いたしました。
 その後、海外青年奉仕隊事業のパネルディスカッションを、顧問 池田周弘様、近畿第一直前ブロック長 植田仁啓様、近畿第二直前ブロック長 香山道宣様をお迎えして開催いたしました。

第二回は、八月八日(土) ハートンホテル南船場において、総本部 長谷川義翁課長、青年部全国委員会 議長 古川清一様にご出席いただき開催いたしました。

'09~'10年度 近畿第二ブロック役員名簿			
役職名	氏名	支部	青年部名
顧問	秋中山	大阪南	
	中谷	大阪南	
	松野	大阪東	
	池田	大阪北	
	阪本	大阪東	
	廣森	大阪南	
	小榎	和歌山	
	吉田	大阪東	
	藤井	大阪西	
	村川	大阪南	
相談役	西村	大阪北	
	林上	大阪西	
	杉本	大阪南	
	太田	大阪北	
	西日	和歌山	
	八木	大阪南	
	岡本	大阪西	
	飯井	大阪西	
	青山	大阪北	
	山北	大阪西	
ブロック長	八木宗新	大阪南	なにわ
副ブロック長	岡田豊	大阪西	しのめ
幹事長	石宮	大阪南	なにわ
	脇本	大阪東	船場
	澤藤	大阪東	御堂
	川原	大阪南	しのめ
	谷庄	大阪南	和
	中司	大阪南	なにわ
	塩将	大阪北	なにわ
	貴倉	和歌山	紀
	松井	大阪南	きの
	八東	大阪東	御堂
研修委員長	村松	大阪北	大阪天
広報委員長	中島	大阪東	大阪御
国際委員長	細林	大阪西	なにわ
監事	小初	大阪北	天
委員	研究	大阪東	船場
	寒谷	大阪西	しのめ
	長南	大阪西	な
	五十嵐	大阪南	永
	永島	大阪南	なにわ
	岡田	大阪北	天
	小村	大阪北	なにわ
	中山	和歌山	紀
	山口	和歌山	きの
	広報	和歌山	きの
委員	神西	大阪東	船場
	坂井	大阪東	御堂
	小杉	大阪西	しのめ
	井上	大阪西	な
	太城	大阪南	永
	石井	大阪南	なにわ
	佐藤	大阪北	天
	植村	大阪北	なにわ
	為国	和歌山	紀
	岩本	和歌山	きの
国際交流特別委員会			
委員	馬場	大阪東	船場
	山本	大阪西	なにわ
	水山	大阪南	なにわ
	北林	大阪南	なにわ
	砂子	大阪北	天
	井本	和歌山	紀

平成二十一年度 ブロック 協議会

開会宣言、利休居士道歌・ことばの唱和に始まり、運営定数の確認、来賓紹介と続きました。八木ブロック長挨拶の後、来賓代表として池田様からご挨拶いただきました。その後、八木ブロック長を議長に選出し担当報告ならびに決算報告の

ご参加いただきました皆様、この場をお借り致しまして御礼申し上げます。誠にありがとうございます。幹事長 山北康博

青年部60周年を記念して、第15回全国大会が開催されます。

未来への約束

—今、私たちにできること—

日程：平成22年3月20日(土)・21日(日)
 場所：国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池) グランドプリンスホテル京都(同上)

承認を頂きました。引き続き平成二十一年・二十二年度のブロック役員承認、今年度行事予定、予算について提案がなされ、いずれも満場一致にて、可決承認を賜りました。

お忙しい中、ご臨席賜りました皆様誠にありがとうございました。この場をお借り致しまして御礼申し上げます。

幹事長 山北康博

編集後記
 今後も活力ある紙面作りに励みたいと思っておりますので皆様のご協力よろしくお願ひ申し上げます。

新古茶道具

梅園松籟居

〒569-0085 高槻市南松原町五十一
 電話 (07) 675-0942
 FAX (07) 672-9618